



医療安全文化調査支援システム マニュアル

2022年1月18日版

目次

目次1

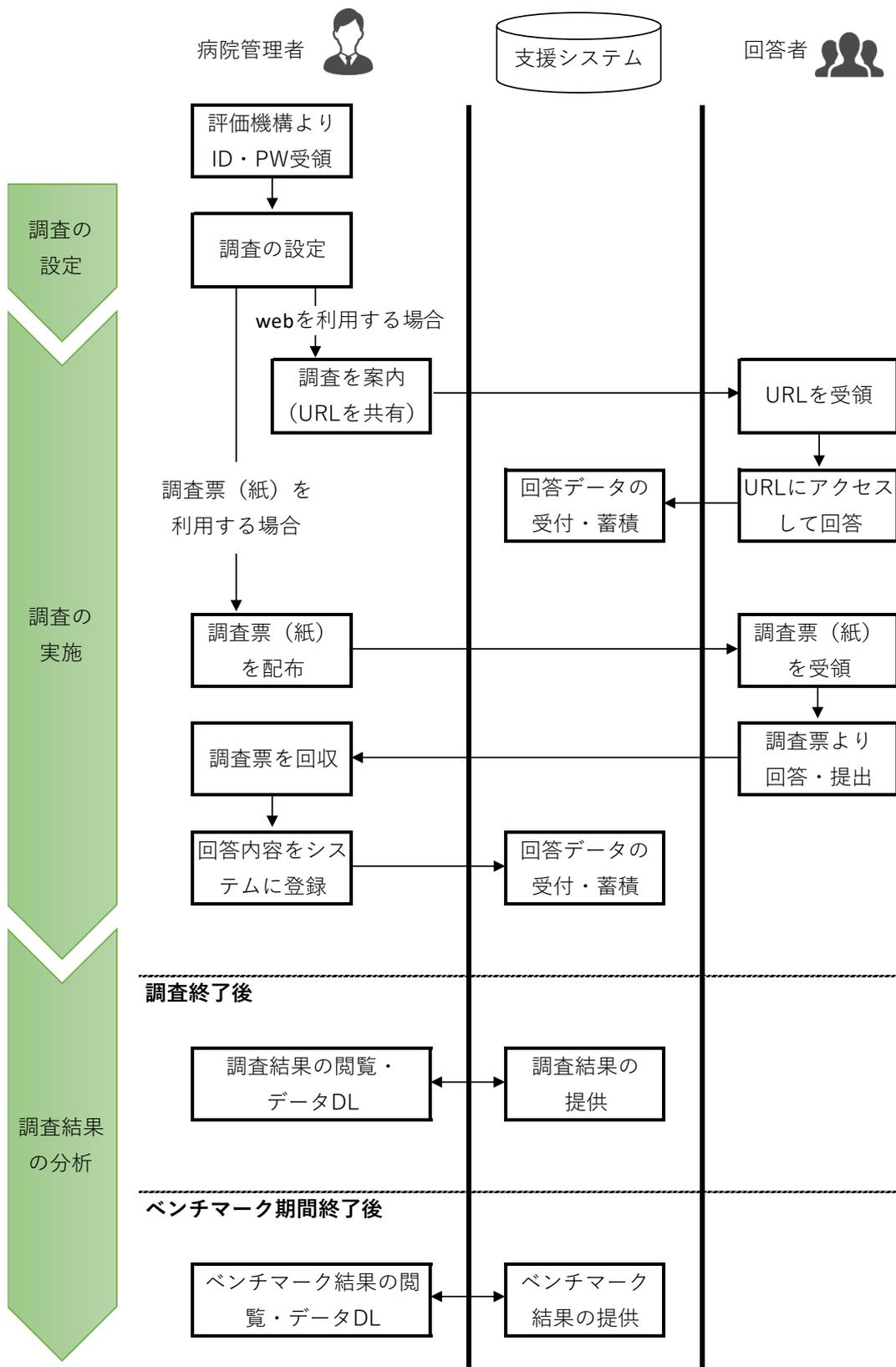
1. 医療安全文化調査の全体の流れ.....	4
2. ログイン方法.....	7
ログイン名やパスワードがわからない場合.....	8
3. ユーザー情報の登録と変更.....	10
閲覧者専用パスワードでログインした場合.....	12
4. アンケート（調査項目）の設定.....	13
アンケート設定の手順.....	13
5. 調査実施準備.....	23
5-1. 外部配布用回答フォーム.....	26
5-2. 内部実施方式.....	29
5-3. 調査票方式.....	31
6. 調査の実施.....	32
6-1. 外部配布方式、内部実施方式の場合(Web上で回答する場合).....	32
6-2. 調査票方式の場合.....	34
6-3. 参考資料：説明文・調査票見本.....	42
7. 用語解説.....	52
7-1. 「肯定的回答割合」.....	52
7-2. 「75パーセンタイル値」「中央値」「25パーセンタイル値」.....	54
8. 集計形式について.....	55
8-1. サマリ.....	57
8-2. ベンチマーク.....	62
8-3. 属性比較.....	64

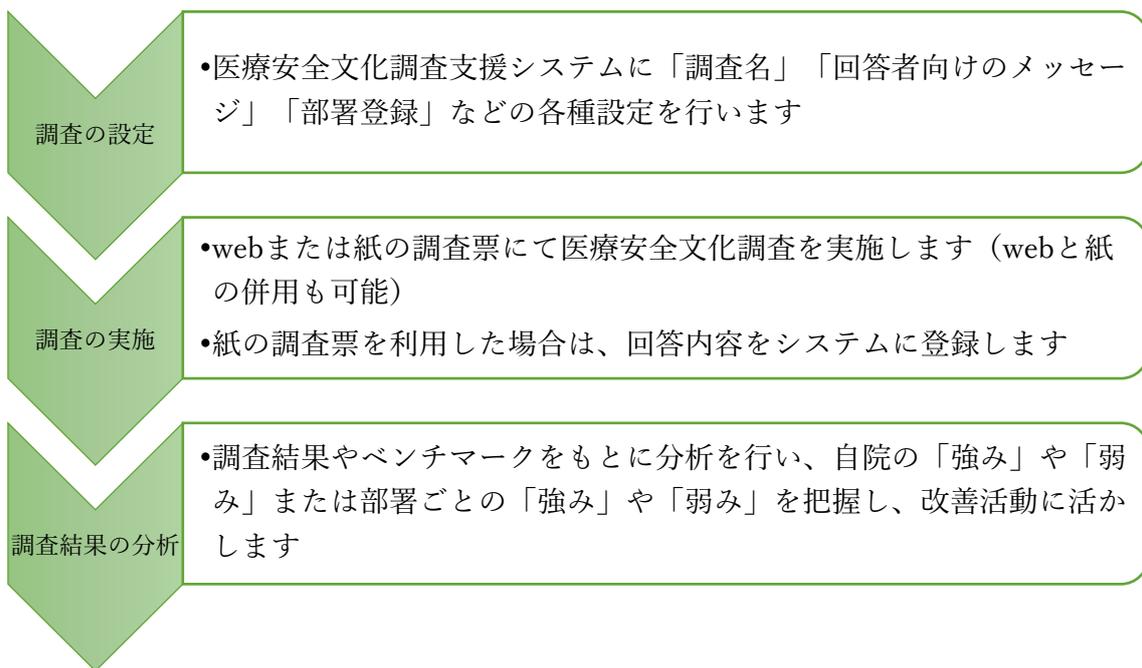
8-4. 集計表.....	66
8-5. 回答一覧	69
8-6. 回答者名	72
9. 参考資料.....	73
9-1. 設問一覧【設問順】	73
9-2. 職場区分リスト	76
9-3. 職種区分リスト	77
10. FAQ.....	78
1) 調査の設定について.....	78
2) 調査の実施について.....	79
3) 調査結果の分析について	80
4) その他	81
11. TIPS.....	82
集計画面のグラフ画像のレイアウトが崩れてしまう場合の貼り付け方法.....	82
貼り付けたグラフ横軸の項目名を縦書きにする方法.....	83
レーダーチャートの作成方法.....	84
12. APPENDIX.....	87
過去に登録した部署の変更について	87
13. 問い合わせ先.....	89

～第1章～

設定マニュアル

1. 医療安全文化調査の全体の流れ





調査の設定

「部署登録」では、院内のデータ集計単位となる「部署名」と、ベンチマークで他の病院の同機能の部署と比較するための「職場区分」をそれぞれ登録します。なお、調査票（紙）を利用する場合も、部署の登録は必須になります。

	部署No.	部署名	職場区分
1	a01	呼吸器内科	内科系医局
2	a02	消化器内科	内科系医局
3	a03	呼吸器外科	外科系医局
4	a04	消化器外科	外科系医局
5	a05	2階病棟	内科系病棟
6	a06	3階病棟	外科系病棟
7	a07	5階病棟	内科外科混合病棟
8	a08	手術部	手術部門
9	--	検査部	検査部門

調査の実施

web で医療安全文化調査を実施する場合、回答者に回答フォームの URL や QR コードを共有してください。回答者は回答フォームの URL や QR コードにアクセスするだけで回答が可能です。

なお、システムのログイン ID とパスワードは「管理者」向けであるため、管理者権限を付与したい方にのみ共有してください。

調査結果の分析

調査終了後、前回調査との比較、部署同士の比較、医療安全研修前後の比較、ベンチマーク比較などにより、現状の分析を行います。

2. ログイン方法

URL: <https://anzenbunka.jcqhc.or.jp/users/login/> を開く

ご登録いただいたメールアドレスにお送りした「ログイン名」・「パスワード」を入力し、システムへログインします。



The screenshot shows the login page of the '医療安全文化調査支援システム' (Medical Safety Culture Survey Support System). The page has a dark blue header with navigation links: '医療安全文化調査支援システム', 'ホーム', 'ご利用案内', and 'ログイン'. The main content area is a light gray box containing two input fields: 'ログイン名' (Login Name) and 'パスワード' (Password). Below the password field is a blue 'ログイン' (Login) button and a link 'パスワードを忘れたら' (Forgot Password?). At the bottom of the page, there is a copyright notice: 'Copyright © Japan Council for Quality Health Care. All Rights Reserved.' and the name of the organization: '公益財団法人日本医療機能評価機構'.

ログインが完了すると、「調査設定」画面が表示されます。



The screenshot shows the '調査設定' (Survey Settings) page. The header is dark blue with navigation links: '医療安全文化調査支援システム @', '本画面へ', '調査設定', '調査集計', 'ユーザー情報', 'マニュアル', '実施規約', and 'ログアウト'. The main content area is white. At the top, there is a red error message: 'まだ調査が設定されていません。' (The survey has not been set yet). Below this, there is a blue instruction: '以下で調査の作成を行ってください。作成が完了すると、回答フォーム用のQRコードやURLが発行され、ここに表示されます。*タグは使用できません。' (Please create the survey below. Once creation is complete, a QR code or URL for the response form will be issued and displayed here. *Tags cannot be used). The main form has two sections: '調査名' (Survey Name) with a text input field containing '(入力例：医療安全文化調査)' and a note '*回答フォームのタイトルに「ユーザー選称名 調査名」と表示されます。' (The title of the response form will be 'User Selected Name Survey Name'); and 'メッセージ' (Message) with a text area containing '(入力例：調査へのご協力をよろしくお願いいたします。)' (Example input: Thank you for your cooperation in the survey). A note at the bottom says '*メッセージは、回答フォームの設問の前に表示されます。' (The message will be displayed before the questions in the response form).

ログイン名やパスワードがわからない場合

ログイン名やパスワードが分からない場合は、以下の手順にて再発行することができます。

手順1：ログイン画面の「パスワードを忘れたら」をクリックする



The screenshot shows the login page of the '医療安全文化調査支援システム' (Medical Safety Culture Survey Support System). The page has a blue header with navigation links: '医療安全文化調査支援システム', 'ホーム', 'ご利用案内', and 'ログイン'. Below the header, there are two input fields: 'ログイン名' (Login Name) and 'パスワード' (Password). A blue 'ログイン' (Login) button is positioned below the password field. A red box highlights the 'パスワードを忘れたら' (Forgot Password) link located below the login button.

手順2：「ユーザー情報」に登録したメールアドレスを入力する



The screenshot shows the password reset page. The header is the same as the login page. Below the header, there is a blue message: '登録メールアドレスへパスワード再設定用の確認メールをお送りします。' (We will send a confirmation email for password reset to the registered email address). Below this message is a text input field labeled 'メールアドレス' (Email Address). A blue button labeled 'パスワードの再設定を行う' (Perform Password Reset) is highlighted with a red box. At the bottom of the page, there is a copyright notice: 'Copyright © Japan Council for Quality Health Care. All Rights Reserved.' and a link to the evaluation organization: '公益財団法人日本医療機能評価機構'.

※申し込み時に登録したアドレスを入力してください

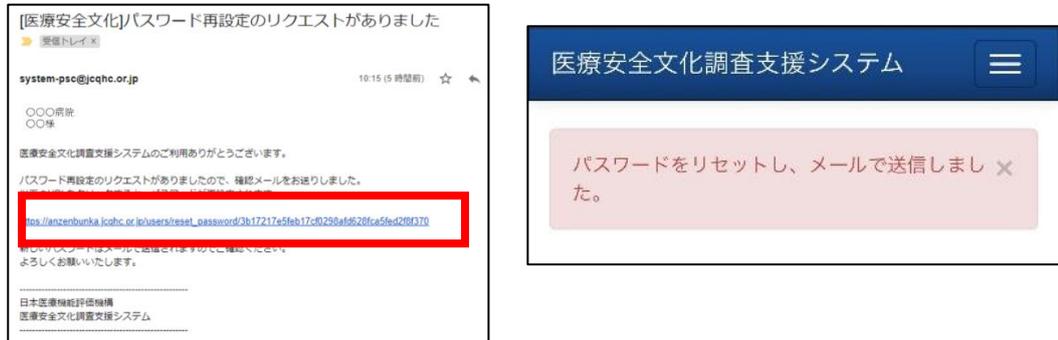
※登録したアドレスを忘れた場合や担当者が変更になった場合は、評価機構へお問い合わせ下さい

手順3：入力したメールアドレス宛にパスワードの再設定に関する案内メールが届く

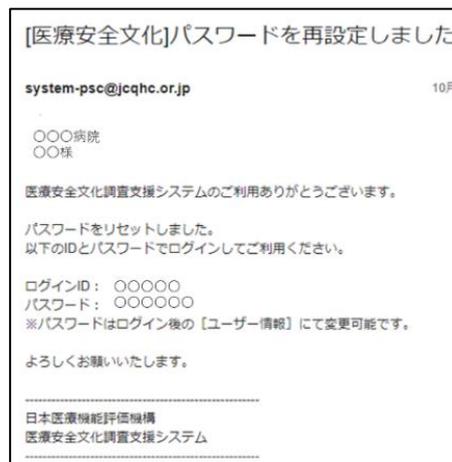
再設定案内メールの件名：[医療安全文化]パスワード再設定のリクエストがありました



手順4：メールに記載された URL にアクセスする



手順5：ログイン名と新しいパスワードが記載されたメールが届く



手順6：ログイン名と新しいパスワードにてログインする

注意事項

システムからのメールは system-psc@jcqhc.or.jp から送信されます。@jcqhc.or.jp のドメインを受信できるように設定をお願いします。

3. ユーザー情報の登録と変更

画面上部「ユーザー情報」では、システムに登録された情報を確認することができます。病院名（通称）」「ログイン名」「管理者用パスワード」「閲覧用パスワード」の変更ができます。

上記以外の項目を変更されたい場合は、「[変更届（こちらをクリック）](#)」をダウンロードして変更したい箇所を入力し、jq-anzenbunka@jqchc.or.jpまでメールにてご提出ください。

医療安全文化調査支援システム @ 評価機構テスト病院

[調査設定](#) [調査集計](#) [ユーザー情報](#) [マニュアル](#) [利用規約](#) [ログアウト](#)

ユーザー情報

表示が固定されている項目を変更したい場合は、[評価機構事務局へ連絡してください](#) (jq-anzenbunka@jqchc.or.jp)

1	病院名（正式）	評価事業推進部テスト用
2	病院名（通称）	<input type="text" value="評価機構テスト病院"/> ※回答フォームのタイトルや設問文に表示する通称を入力してください。なるべく短めにすることをおすすめします。
3	郵便番号	101-0061
4	都道府県	東京都
5	市区町村	千代田区
6	所在地（番地まで）	神田三崎町1-4-17 東洋ビル
7	所在地（建物名等）	
8	電話番号	03-5217-2326
9	メールアドレス	jq-anzenbunka@jqchc.or.jp
10	管理者名	評価事業推進部テスト用
11	部署・役職名	評価事業推進部
12	ログイン名	<input type="text" value="jqchc03"/> ※半角英数字6～20文字
13	管理者用パスワード	<input type="password"/> ※管理者用パスワードは画面に表示されません。変更する場合だけ入力してください。（半角英数字8～20文字）
14	閲覧専用パスワード	<input type="password"/> ※ログイン名+閲覧専用パスワードでログインするとCS調査の集計画面だけ閲覧できます。他の職員と情報共有する場合にご利用ください。（半角英数字8～20文字）
15	ベンチマークグループ （主な事業1つだけ）	一般病院（中規模：200～499床）

No.	項目名	内容	記入例	備考
1	病院名（正式）	病院の正式名称	医療法人〇〇会〇〇病院	
2	病院名（通称）	日常的に使用している 病院名を入力	〇〇病院	回答フォームには この名称が反映さ れる
3	郵便番号	郵便番号7桁を表示	101-0061	
4	都道府県	所在地の都道府県を 表示	東京都	
5	市区町村	所在地の市区町村を 表示	千代田区	
6	所在地 （番地まで）	住所を番地まで表示	神田三崎町 1-14-7 東洋ビル	
7	所在地 （建物名等）	建物名を表示		
8	電話番号	システム管理者の電 話番号を表示	03-5217-2320	
9	メールアドレス	申し込み時のメー ルアドレスを表示	jq- anzenbunka@jqhc.or.jp	パスワードを忘れ た場合はこのメー ルアドレスにログ イン名、新しいパ スワードが届く
10	管理者名	システム管理者の名 前を表示	機構太郎	
11	部署・役職名	システム管理者の部 署・役職を表示	評価事業推進部部长	
12	ログイン名	ログイン名を入力	jqhc03	半角英数字 6-20 文字
13	管理者用パスワ ード	管理者用パスワードを 変更する場合のみ入力	*****	半角英数字 6-20 文字
14	閲覧専用パスワ ード	管理者以外が調査結果 画面を閲覧するための パスワードを入力	*****	半角英数字 8-20 文字
15	ベンチマークグ ループ	評価機構が定義したベ ンチマークグループを 表示	一般病院中規模 (200~499床)	各カテゴリの定義 については p.50 別表参照。

閲覧者専用パスワードでログインした場合

閲覧者専用パスワードでログインした場合は、「調査集計」のみ表示されます。

管理者用パスワードでログインした場合



閲覧者専用パスワードでログインした場合

閲覧者用パスワードでログインした場合、集計結果の全てが表示されます。また、フリーコメントを含め、個々の回答や回答済み職員名も表示されます。



4. アンケート（調査項目）の設定

アンケート設定の手順

注意事項

- 手順の途中で別画面に移動すると、それまで入力した内容が消えることがあります。途中で別画面に移動する場合は、手順6「アンケートを作成する」ボタンをクリックして途中保存（上書き保存）してください。ただし、手順4「部署登録」において、部署が一つも登録されていない場合はエラーとなり、保存できません。
- 手順4（部署名の登録）は入力に時間がかかると想定されます。予め別のエクセルシートなどに「部署 No」「部署名」「職場区分」を控えておき、コピーアンドペーストして入力することを推奨します。

手順1：画面上部の「調査設定」タブを選択する

医療安全文化調査支援システム @

調査設定 調査集計 ユーザー情報 マニュアル 実施規約 ログアウト

調査設定

まだ調査が設定されていません。

以下で調査の作成を行ってください。
作成が完了すると、回答フォーム用のQRコードやURLが発行され、ここに表示されます。
※タグは使用できません。

調査名

(入力例：医療安全文化調査)

※回答フォームのタイトルに「ユーザー通称名 調査名」と表示されます。

メッセージ

(入力例：調査へのご協力をよろしくお願いいたします。)

※メッセージは、回答フォームの設問の前に表示されます。

部署名

- ・ 最大100部署まで登録可能
- ・ 部署No：半角英数10字以内（「0」以外の文字で始まる文字列または「1」以上の数字）※重複不可
- ・ 部署名：任意の文字列
- ・ 職場区分：該当区分を選択 ※重複可
- ・ 部署名や順序を変更した場合は最新の部署名で集計されます（部署Noが同じ回答データは統合）

手順2：「調査名」に調査名称を入力する

以下で調査内容の変更が可能です。※タグは使用できません。

調査名
医療安全文化調査
※回答フォームのタイトルに「ユーザー通称名 調査名」と表示されます。

メッセージ
医療安全文化調査です。
以下の設問（全54問）に回答をお願いします。
・自由回答以外、全項目回答必須です。
・所要時間は約8分です。
・回答期限：2019年10月17日（木）12時までとします。
※メッセージは、回答フォームの設問の前に表示されます。

255文字以内で入力して下さい。（例：「医療安全文化調査」など）

なお、ここで入力された「調査名」が回答フォームのタイトルに、「ユーザー情報 No.2：病院名（通称）」とあわせて表示されます。

▼例：回答フォームのタイトル「〇〇病院 医療安全文化調査」と表示されます

評価機構テスト病院 医療安全文化調査 (1/9ページ)

医療安全文化調査です。
以下の設問（全54問）に回答をお願いします。
・自由回答以外、全項目回答必須です。
・所要時間は約8分です。
・回答期限：2019年10月17日（木）12時までとします。

※本調査項目は、米国AHRQが開発した調査票を使用しています。
2019年2月時点で、日本語を含む40か国語に翻訳され、93カ国で調査が実施されています。

■定義
1.「出来事」とは、患者に傷害を引き起こしたかどうかは関係なく、あらゆるエラーやミス、インシデント、アクシデント、ルール違反等を含んだものをいいます。
2.「医療安全」とは、医療を提供する過程で引き起こされる患者の傷害や有害事象を回避、または予防することをいいます。
3.「部署」とは、あなたが主として勤務し、最も時間を費やしている、もしくは最も医療サービスを提供している病院内の「職場」または「部門」「診療科」などを指します。

次の設問について、もっともあてはまる答えをチェックしてください

私の部署では、職員はお互いに助けあって仕事をしている。*

全くそう思う

そう思う

どちらでもない

思わない

全く思わない

(該当しない)

手順3：「メッセージ」に調査の目的、趣旨等を入力する

以下で調査内容の変更が可能です。※タグは使用できません。

調査名
医療安全文化調査

※回答フォームのタイトルに「コーナー、選択名、調査名」と表示されます。

メッセージ

医療安全文化調査です。
以下の設問（全54問）に回答をお願いします。
・自由回答以外、全項目回答必須です。
・所要時間は約8分です。
・回答期限：2019年10月17日（木）12時までとします。

※メッセージは、回答フォームの設問の前に表示されます。

65,535 文字以内で入力してください。

なお、ここで入力されたメッセージは、回答フォームの文頭に表示されます。

評価機構テスト病院 医療安全文化調査（1/9ページ）

医療安全文化調査です。
以下の設問（全54問）に回答をお願いします。
・自由回答以外、全項目回答必須です。
・所要時間は約8分です。
・回答期限：2019年10月17日（木）12時までとします。

※本調査項目は、本院内でのみ実施し、無回答を許可していません。
2019年2月時点で、日本語を含む40か国語に翻訳され、93カ国で調査が実施されています。

■定義
1.「出来事」とは、患者に傷害を引き起こしたかどうかは関係なく、あらゆるエラーやミス、インシデント、アクシデント、ルール違反等を含んだものをいいます。
2.「医療安全」とは、医療を提供する過程で引き起こされる患者の傷害や有害事象を回避、または予防することをいいます。
3.「部署」とは、あなたが主として勤務し、最も時間を費やしている、もしくは最も医療サービスを提供している病院内の「職場」または「部門」「診療科」などを指します。

次の設問について、もっともあてはまる答えをチェックしてください

私の部署では、職員はお互いに助けあって仕事をしている。*

全くそう思う

そう思う

どちらでもない

思わない

全く思わない

(該当しない)

手順4：「部署名」に調査対象となる部署を登録する

最大 100 部署まで登録可能です。

「部署 No」「部署名」「職場区分」をそれぞれ登録してください。

部署名

- 最大100部署まで登録可能
- 部署No: 半角英数10字以内（「0」以外の文字で始まる文字列または「1」以上の数字）※重複不可
- 部署名: 任意の文字列
- 職場区分: 該当区分を選択 ※重複可
- 部署名や順序を変更した場合は最新の部署名で集計されます（部署Noが同じ回答データは統合）

	部署No.	部署名	職場区分
1	ki01	内科系	内科系医局
2	ki03	その他	その他医局
3	k01	2階病棟	内科系病棟
4	k02	3階病棟	外科系医局

部署 No ※重複不可	半角英数 10 字以内（「0」以外の文字で始まる文字列または「1」以上の数字）で入力してください。 入力例 ○：「123」「a01」 ×：「01」「003」
部署名	調査対象となる任意の部署名を入力してください。 ※部署名に入力する文字数は、20 字以内を推奨しています。
職場区分 ※重複可	部署名に該当する区分を選択してください。 ※職場区分の分類は p.76 を参照してください。 ※ベンチマークの際はここで登録された職場区分にて集計されます。

設定された部署名が、調査の際の選択肢として表示されます。

選択肢の表示例：4 階東病棟（内科系病棟）

「部署名」のあとに「職場区分」が表示されます。

注意事項

- 部署が一つも登録されていない場合はエラーとなり、保存できません。
- 回答データは「部署 No」に紐づいて管理されています。過去に設定した「部署 No」を「変更」または「削除」すると、その「部署 No」で回答した過去の回答データ上の部署データが空欄になります。また、過去に設定した「部署名」または「職場区分」を変更すると、過去に回収した部署回答が一律で自動変換されます。詳細は APPENDIX p.87 をご参照ください。

参考：部署の設定目安について

1 部署あたり 20 名前後（最低でも 1 部署 10 名程度）となるように部署設定することを推奨します。部署の単位が大きすぎたり、単位が小さすぎたりする場合、集計時の比較が困難になることがあります。

例 1：部署登録を「病棟」「外来」「その他」の 3 部署のみに設定したため、似ている部署同士の比較ができなくなってしまった

例 2：部署の単位を細かく設定したため、部署間で比較すると回答者数に偏りができてしまった

手順5：回答者名：設問とする場合はチェックする（任意項目）

回答者名

回答者名を使用する

※チェックすると回答者名の入力項目が回答フォームの最後に挿入され、誰が回答済みかを確認できます。（回答データと回答者名は分離して保存されるため照合することはできません）

アンケートを作成する

「回答者名を使用する」をチェックすると回答者名の入力項目が回答フォームの最後に挿入され、「調査集計＞回答者名」にて「回答済みの職員名」を確認できます。

※「回答者名を使用する」をチェックした場合、回答者名欄は必須項目となります

※回答者名欄に空白（スペース）が入力された場合はエラーになります

※回答者の特定を避けるため、回答データと回答者名は分離して保存され、だれがどのような回答をしたかを照合することはできないようになっています

参考：回答者名機能の活用について

「回答者名を質問する」にチェックをいれ、実際の調査の際には、回答者の氏名ではなく「職員 ID」を入力する運用としている事例もあります。

手順6：すべての登録が完了したら、「アンケートを作成する」をクリックする

回答者名

回答者名を使用する

※チェックすると回答者名の入力項目が回答フォームの最後に挿入され、誰が回答済みかを確認できます。（回答データと回答者名は分離して保存されるため照合することはできません）

アンケートを作成する

その他

- 設問数・設問内容は変更不可です。

選択式：44 問／回答者属性：9 問／自由記述：1 問

※選択式 44 問がベンチマーク対象項目となっています。

- 回答者属性に関する質問は、以下の 8 項目が固定でセットされます。

選択肢は変更不可です。※選択肢は p.22 参照

- ・ 性別 ・ 年齢 ・ 病院年数 ・ 部署年数
- ・ 勤務時間 ・ 職種 ・ 患者接触の有無 ・ 経験年数

➤ 集計する際には上記の 8 項目ならびに部署別で比較することが可能です。

3-1.参考資料：調査項目一覧

【医療安全文化調査項目一覧】

No	調査区分	領域	設問文	選択肢					
				全く 思わ ない	思わ ない	ど ち ら で な い	そ う 思 う	全 く 思 う	該 当 し な い
1	A.職場・部署	S03	私の部署では、職員はお互いに助けあって仕事をしている。	全く 思わ ない	思わ ない	ど ち ら で な い	そ う 思 う	全 く 思 う	該 当 し な い
2	A.職場・部署	S07	私の部署では、仕事を行うのに十分な数の職員が確保されている。	全く 思わ ない	思わ ない	ど ち ら で な い	そ う 思 う	全 く 思 う	該 当 し な い
3	A.職場・部署	S03	私の部署では、たくさんの仕事を素早く実施しなければならないとき、お互いに協力し合い、チームとしてその仕事に取り組んでいる。	全く 思わ ない	思わ ない	ど ち ら で な い	そ う 思 う	全 く 思 う	該 当 し な い
4	A.職場・部署	S03	私の部署では、職員はお互いに敬意をもって接している。	全く 思わ ない	思わ ない	ど ち ら で な い	そ う 思 う	全 く 思 う	該 当 し な い
5	A.職場・部署	S07	私の部署の職員は、労働時間が必要以上に長い。	全く 思わ ない	思わ ない	ど ち ら で な い	そ う 思 う	全 く 思 う	該 当 し な い
6	A.職場・部署	S02	私の部署では、積極的に、医療安全を促進するための取り組みをしている。	全く 思わ ない	思わ ない	ど ち ら で な い	そ う 思 う	全 く 思 う	該 当 し な い
7	A.職場・部署	S07	私の部署では、常勤職員よりも、派遣職員や委託職員を必要以上に雇用している。	全く 思わ ない	思わ ない	ど ち ら で な い	そ う 思 う	全 く 思 う	該 当 し な い
8	A.職場・部署	S06	職員は、失敗すると非難されると感じている。	全く 思わ ない	思わ ない	ど ち ら で な い	そ う 思 う	全 く 思 う	該 当 し な い
9	A.職場・部署	S02	私の部署では、ミスが改善につながっている。	全く 思わ ない	思わ ない	ど ち ら で な い	そ う 思 う	全 く 思 う	該 当 し な い
10	A.職場・部署	S11	私の部署で重大なミスが起こらないのは、単なる偶然でしかない。	全く 思わ ない	思わ ない	ど ち ら で な い	そ う 思 う	全 く 思 う	該 当 し な い
11	A.職場・部署	S03	私の部署では、一部の職員が非常に忙しくなったら、他の職員が手助けしている。	全く 思わ ない	思わ ない	ど ち ら で な い	そ う 思 う	全 く 思 う	該 当 し な い
12	A.職場・部署	S06	ある出来事が報告されると、問題点を追及するのではなく、個人の責任が追求されているように感じる。	全く 思わ ない	思わ ない	ど ち ら で な い	そ う 思 う	全 く 思 う	該 当 し な い
13	A.職場・部署	S02	私の部署では、医療安全の改善策が導入されたあと、その効果を検証している。	全く 思わ ない	思わ ない	ど ち ら で な い	そ う 思 う	全 く 思 う	該 当 し な い
14	A.職場・部署	S07	私の部署では、たくさんの業務を素早くこなそうとして、非常に危険な状態で働いている。	全く 思わ ない	思わ ない	ど ち ら で な い	そ う 思 う	全 く 思 う	該 当 し な い

No	調査区分	領域	設問文	選択肢					
15	A.職場・部署	S11	私の部署では、労働の生産性を上げるために医療安全が犠牲にされることはない。	全く 思わ ない	思 わ な い	ど ち ら も な い	そ う 思 う	全 く そ う 思 う	該 当 し な い
16	A.職場・部署	S06	私の部署の職員は、自分のミスが記録され、人事の評価につながることを心配している。	全く 思わ ない	思 わ な い	ど ち ら も な い	そ う 思 う	全 く そ う 思 う	該 当 し な い
17	A.職場・部署	S11	私の部署では、医療安全に問題がある。	全く 思わ ない	思 わ な い	ど ち ら も な い	そ う 思 う	全 く そ う 思 う	該 当 し な い
18	A.職場・部署	S11	私の部署の業務手順や業務システムは、ミスを予防するように配慮されている。	全く 思わ ない	思 わ な い	ど ち ら も な い	そ う 思 う	全 く そ う 思 う	該 当 し な い
19	B.上司	S01	私の上司は、定められた医療安全の業務手順に従って仕事をしていけば、褒めてくれる。	全く 思わ ない	思 わ な い	ど ち ら も な い	そ う 思 う	全 く そ う 思 う	該 当 し な い
20	B.上司	S01	私の上司は、医療安全の向上に関する部下の意見を、十分に検討している。	全く 思わ ない	思 わ な い	ど ち ら も な い	そ う 思 う	全 く そ う 思 う	該 当 し な い
21	B.上司	S01	私の上司は、時間がなくなると、手抜きをしても素早く業務を終わらせるように要求してくる。	全く 思わ ない	思 わ な い	ど ち ら も な い	そ う 思 う	全 く そ う 思 う	該 当 し な い
22	B.上司	S01	医療安全上の問題が何度も発生しているが、私の上司は見て見ぬふりをしている。	全く 思わ ない	思 わ な い	ど ち ら も な い	そ う 思 う	全 く そ う 思 う	該 当 し な い
23	C.コミュニケーション	S05	私達は、出来事報告書に基づいて導入された改善策について、フィードバックを受けている。	全 く な い	ま れ で あ る	と ど き と ど き	ほ ん ど い つ も	い つ も	該 当 し な い
24	C.コミュニケーション	S04	職員は、患者に悪影響を及ぼす可能性のあるケアを目にしたら、遠慮なく指摘することができる。	全 く な い	ま れ で あ る	と ど き と ど き	ほ ん ど い つ も	い つ も	該 当 し な い
25	C.コミュニケーション	S05	私達は、この部署で発生したエラーについて情報共有している。	全 く な い	ま れ で あ る	と ど き と ど き	ほ ん ど い つ も	い つ も	該 当 し な い
26	C.コミュニケーション	S04	私の部署では、上司や先輩の意思決定や行動に対して、自由に質問することができる。	全 く な い	ま れ で あ る	と ど き と ど き	ほ ん ど い つ も	い つ も	該 当 し な い
27	C.コミュニケーション	S05	私の部署では、エラーの再発を予防する方法について話し合われている。	全 く な い	ま れ で あ る	と ど き と ど き	ほ ん ど い つ も	い つ も	該 当 し な い
28	C.コミュニケーション	S04	私の部署では、何かおかしいと感じても、職員はそれを指摘したがる。	全 く な い	ま れ で あ る	と ど き と ど き	ほ ん ど い つ も	い つ も	該 当 し な い
29	D.出来事報告の頻度	S12	ミスが発生したが、患者へ及ぶことを未然に防いだ場合	全 く な い	ま れ で あ る	と ど き と ど き	ほ ん ど い つ も	い つ も	該 当 し な い
30	D.出来事報告の頻度	S12	ミスが発生し、患者に達したが、患者に悪影響を及ぼす可能性がない場合	全 く な い	ま れ で あ る	と ど き と ど き	ほ ん ど い つ も	い つ も	該 当 し な い

No	調査区分	領域	設問文	選択肢						
31	D.出来事報告の頻度	S12	ミスが発生し、患者に達したが、患者に悪影響を及ぼす可能性があったものの、運良く被害がなかった場合	全くない	まれである	ときどき	ほとんどいつも	いつも	該当しない	
32	E.医療安全の達成状況	S13	あなたの職場や部署の医療安全の度合いを評価してください。	非常に良い	良い	許容範囲内である	不十分である	非常に問題がある		
33	F.病院	S08	私の病院は、医療安全を推進するような職場環境を用意している。	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全く思う	該当しない	
34	F.病院	S09	私の病院では、部署同士がうまく連携していない。	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全く思う	該当しない	
35	F.病院	S10	私の病院では、患者をある部署から別の部署に移す際、患者情報の伝達漏れが発生することがある。	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全く思う	該当しない	
36	F.病院	S09	私の病院では、協力しあう必要がある部署同士は、うまく連携している。	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全く思う	該当しない	
37	F.病院	S10	私の病院では、勤務交代時に、しばしば治療上重要な情報の伝達が漏れることがある。	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全く思う	該当しない	
38	F.病院	S09	私の病院では、他の部署の職員と共に働くのが嫌な場合がある。	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全く思う	該当しない	
39	F.病院	S10	私の病院では、部署間で情報をやりとりする際、しばしば問題が発生している。	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全く思う	該当しない	
40	F.病院	S08	管理職はみずからの行動で、医療安全が最も重要であることを示している。	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全く思う	該当しない	
41	F.病院	S08	病院の管理職は、有害事象が発生した直後だけ医療安全に関心を持つようである。	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全く思う	該当しない	
42	F.病院	S09	病院の各部署は、患者に最良の医療を提供するために、十分協力し合っている。	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全く思う	該当しない	
43	F.病院	S10	私の病院では、勤務交替の際に問題が起こりやすい。	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全く思う	該当しない	
44	G.出来事報告の数	S14	過去12ヶ月間に、あなたは何件の出来事報告書（インシデントレポート等）を作成し、提出しましたか？	0件	1～2件	3～5件	6～10件	11～20件	21件以上	

【回答者属性の選択肢一覧】

No	調査区分	設問文	選択肢					
1	H.背景情報	部署名	100 部署まで登録可能					
2	H.背景情報	性別	男性	女性				
3	H.背景情報	年齢	19 歳以下	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上
4	H.背景情報	この病院での勤務年数は？	1 年未満	1～5 年	6～10 年	11～15 年	16～20 年	21 年以上
5	H.背景情報	現在の部署での勤務年数は？	1 年未満	1～5 年	6～10 年	11～15 年	16～20 年	21 年以上
6	H.背景情報	この病院で、週にだいたい何時間働いていますか？	20 時間未満	20～29 時間	30～39 時間	40～49 時間	50～59 時間	60～69 時間
			70～79 時間	80～89 時間	90～99 時間	100 時間以上		
7	H.背景情報	この病院におけるあなたの職種で、最も当てはまるものを1つだけ選んでください。	看護師	准看護師	看護助手・介護職員	医師	研修医	薬剤師
			栄養士・調理従事者	理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・視能訓練士	技師（臨床検査、診療放射線、臨床工学等）	精神保健福祉士・臨床心理士・ソーシャルワーカー・カウンセラー	病棟事務員／医療事務員（事務部門以外の事務員）	事務員（事務部門の事務員）
			清掃員	その他				
8	H.背景情報	あなたは普段患者さんと接することがありますか？	はい	いいえ				
9	H.背景情報	今の職種に就いてからの経験年数は？	1 年未満	1～5 年	6～10 年	11～15 年	16～20 年	21 年以上
10	I.ご意見	あなたの病院の医療安全やエラー、出来事報告書について、自由にご記載ください。	自由記載（2,000 文字まで）					

5. 調査実施準備

画面上部「調査設定」をクリックし、調査準備を行います。



注意事項

※「この調査を削除する」を選択すると、これまでの回答データもすべて消去されます。削除する前に、これまでの回答データをダウンロードすることを推奨します（回答データのダウンロード方法は p.71 参照）。



調査方式

医療安全文化調査は以下の3種類の方式を併用して実施できます。

インターネットを通じて回答する方式	<p>① 外部配布用回答フォーム 回答者自身の所有するタブレット、スマートフォン、PC等から回答する方式</p> <p>② 内部実施用回答フォーム 事業所の共用タブレット、スマートフォン、PC等から回答する方式</p>
インターネットを使用しないで回答する方式	<p>③ 調査票方式 調査票（回答用紙）を用いて実施する方式</p>

※インターネットを通じて回答する方式（上記①および②）の利用を推奨します。

※外部配布用と内部実施用の URL は、異なる URL を使用しています。

「外部配布用回答フォーム」と「内部実施用回答フォーム」の違い

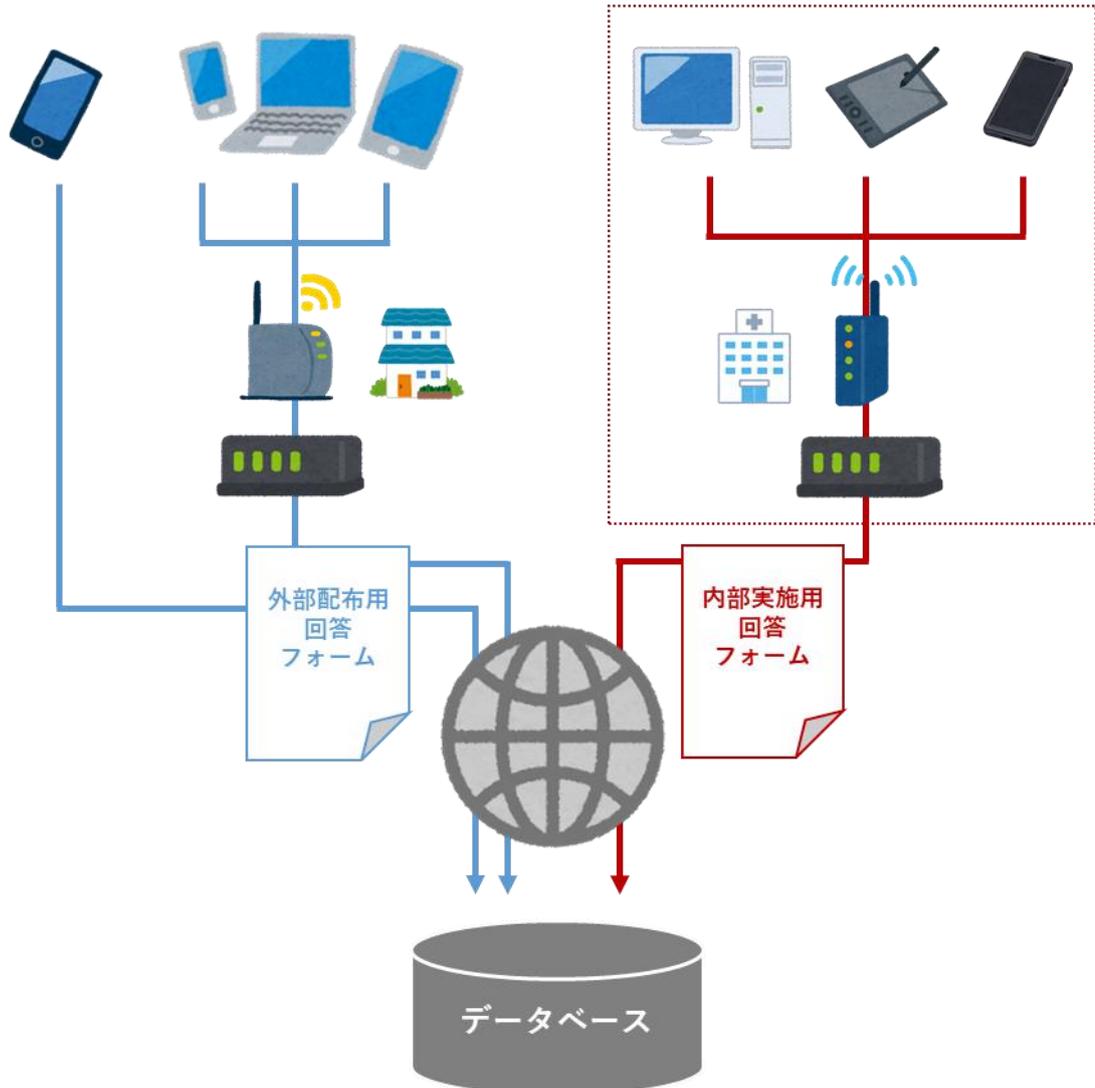
「外部配布用回答フォーム」と「内部実施用回答フォーム」はどちらも Web 上で回答する方式ですが、次のような違いがあります。

	外部配布用回答フォーム	内部実施用回答フォーム
回答する端末	<p>病院のルーター（グローバル IP アドレス）を使わずにインターネットに接続する端末 （例）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自宅のルーターに接続したタブレットや PC、スマートフォン ・ キャリア回線につないだスマートフォンやタブレット 	<p>病院のルーター（グローバル IP アドレス）を使ってインターネットに接続する端末 （例）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 院内にあるインターネット接続可能なタブレットや PC ・ 病院の Wi-Fi に接続したスマートフォン
特徴	一度回答すると、同一端末からは 30 日間回答できません。	同一端末から連続して回答することができます。
注意事項	・ 院内 LAN や院内の Wi-Fi 等使って回答した場合、別の端末でも同一端末とみなさ	・ 重複回答を避ける工夫をご検討ください。

	<p>れてしまうため、初めて回答するときでもエラー画面になり、回答できない場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Cookie を無効にしていると回答が送信できない場合があります。 	
URL の共有方法 (例)	<ul style="list-style-type: none"> • QR コードや URL を調査実施の案内に貼り付ける • 調査実施の案内の電子メールに URL を記載する 	<ul style="list-style-type: none"> • URL を調査実施の案内に貼り付ける • イン트라ネットに URL を貼り付ける

病院のルーターを使わずにインターネットに接続する端末

病院のルーターを使ってインターネットに接続する端末



5-1. 外部配布用回答フォーム

外部配布用回答フォームは、回答者自身が利用しているタブレット、スマートフォン、PC等からの回答を想定しています。



注意事項

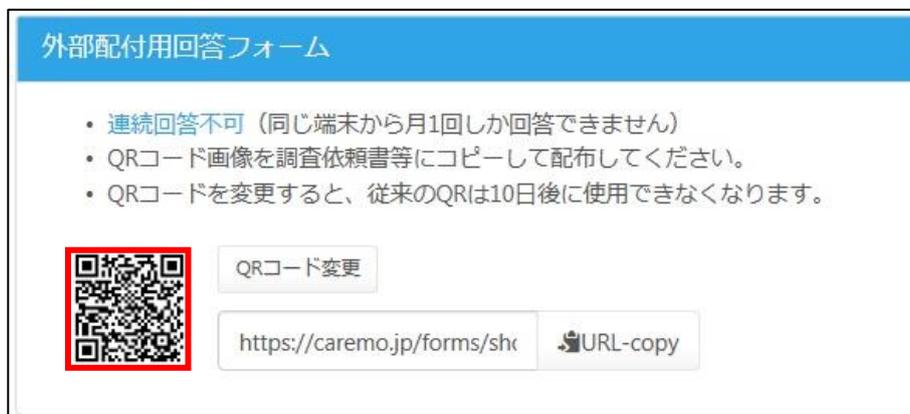
- 一度回答すると、同じ端末（IP アドレス・cookie が同一の端末）からは 30 日間回答できません（重複回答を避けるため）。
- IP アドレスと cookie で端末を識別して同一端末からの重複回答を排除しているため、院内 LAN や Wi-Fi 等を使っている場合、別の端末でも同一端末とみなされて回答できない場合があります。
- Cookie を無効にしていると回答が送信できない場合があります。

使用例

- QR コードや URL を調査実施の案内に貼り付ける
- 調査実施の案内の電子メールに URL を記載する

操作方法

➤ 「QRコード」



回答フォームへのリンクが QR コードで表示されます。

画像にカーソルを合わせて右クリックし、「名前をつけて画像を保存」により、医療安全文化調査実施に関するお知らせやポスター等に貼り付けて利用します。

➤ 「URL-copy」



回答フォームの URL をコピーできます。コピーした URL を医療安全文化調査実施に関するお知らせやポスター、電子メール文面等に貼り付けて利用します。

➤ 「QRコード変更」

外部配付用回答フォーム

- 連続回答不可（同じ端末から月1回しか回答できません）
- QRコード画像を調査依頼書等にコピーして配布してください。
- QRコードを変更すると、従来のQRは10日後に使用できなくなります。



QRコード変更

<https://caremo.jp/forms/shk> URL-copy

QRコードを定期的に変更し、不正な連続回答を防止できます。

※QRコード変更から10日後に変更前のQRコードは使用できなくなります。

※QRコードを変更した場合は、同時にURLも変更となりますのでご注意ください。

5-2. 内部実施方式

内部実施方式は、事業所のタブレット、スマートフォン、PC等から回答する方式です。同一端末から連続して回答することができます。同一人物が繰り返して回答しないよう、注意が必要です。



使用例

院内のインターネット接続可能な端末から回答する

※端末ごとに担当者を配置するなど、同一人物の重複回答を防ぐ工夫が必要です

操作方法

➤ 「内部実施用回答フォームを開く」

「内部実施用回答フォームを開く」をクリックすると、回答フォームが別ウィンドウで開きます。回答フォームの URL をコピーして共有すれば、院内の複数端末で同時に回答できます。



➤ 「URL 変更」



内部実施用フォームの URL が変更できます。

重複回答や不正な多重回答を防ぐため、適宜 URL を変更することが望ましいです。

5-3. 調査票方式

調査票方式は、タブレット、スマートフォン、PC等を用いた調査が難しい場合に調査票（回答用紙）を用いて調査を実施する方式です。※調査票のテンプレートは（p.44 参照）プログラム参加のお申し込み時にご案内しております、調査票のテンプレートをもとに、病院にて調査票を準備してください。

注意事項

- 調査票方式を用いて調査を行う場合、調査票に回答者名の欄は設けないでください（回答者の特定を避けるため）。
- 回答状況を把握したい場合は、別の回答済リストを予め用意してチェックするなど、方法を工夫してください。

6. 調査の実施

6-1. 外部配布方式、内部実施方式の場合(Web上で回答する場合)

外部配布方式・内部実施方式はそれぞれの回答ページにアクセスすると以下のような画面が表示されます。選択肢による回答は選択肢のラジオボタンをクリックまたはタップすることで回答が選択できます（回答画面は、全9ページ）。回答されたデータは、自動でシステムに取り込まれ「調査集計」画面に反映されます。

注意事項

- 回答を途中保存することはできません。
- 全項目回答必須となります。回答漏れがある場合、次のページに進むことができません。
- 一度回答が完了したデータを削除することはできません。
- 回答者名が空白（スペース）のみの場合はエラーとなり、回答の登録ができません。
- 同一人物からの重複回答を排除する機能はありません。

評価機構テスト病院 医療安全文化調査 (1/9ページ)

医療安全文化調査です。
以下の設問（全54問）に回答をお願いします。
・自由回答以外、全項目回答必須です。
・所要時間は約35分です。
・回答期限：2019年10月17日（木）12時までとします。

※本調査項目は、米国AHRQが開発した調査票を使用しています。
2019年2月時点で、日本語を含む40か国語に翻訳され、93カ国で調査が実施されています。

■定義
1.「出来事」とは、患者に傷害を引き起こしたかどうかは関係なく、あらゆるエラーやミス、インシデント、アクシデント、ルール違反等を含んだものをいいます。
2.「医療安全」とは、医療を提供する過程で引き起こされる患者の傷害や有害事象を回避、または予防することをいいます。
3.「部署」とは、あなたが主として勤務し、最も時間を費やしている、もしくは最も医療サービスを提供している病院内の「職場」または「部門」「診療科」などを指します。

次の設問について、もっともあてはまる答えをチェックしてください

私の部署では、職員はお互いに助けあって仕事をしている。*

全くそう思う

そう思う

どちらでもない

思わない

全く思わない

(該当しない)

設問に対する選択肢をクリックまたはタップする

あなたの病院の医療安全やエラー、出来事報告書について、自由にご記載ください。*

調査設定の「回答者名」に☑をつけた場合のみ表示される

回答者名 *

※必須入力<回答済みかどうかのチェック用>
調査内容と回答者名は分離されるので
回答者が特定されることはありません

戻る 送信する

「送信する」をクリックする

回答者名が空白（スペース）のみの場合はエラーとなり、回答の登録ができません。



送信完了しました。

調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。（受付番号51771）

[医療安全文化調査](#) [活用支援](#)

この画面になったら回答終了

Copyright © Japan Council for Quality Health Care. All Rights Reserved. [公益財団法人日本医療機能評価機構](#)

6-2. 調査票方式の場合

調査票を対象者（職員）に配布し、集まった回答データを以下2種類の方式にてデータベースに登録します。

- ① 内部実施用回答フォームから代行登録
- ② CSV形式のファイルにまとめて登録（回答データをまとめてアップロード）

注意事項

自由記載欄を除く全項目が必須回答項目です。

内部実施用回答フォームから代行登録する方法

内部実施用回答フォームからの登録方法は、p.32を参照してください。

なお、内部実施用回答フォームのURLの取得方法はp.30を参照してください。

CSV形式のファイルにまとめて登録する方法

複数の回答を一つのCSVファイルにまとめて登録することができます。CSVファイルを複数回アップロードしても上書きされることはなく、アップロードしたCSVファイルごとに追加登録されます。したがって、回収した全ての回答をまとめて一度に登録するのではなく、1週間単位で区切ってアップロードするなど、こまめにアップロードすることを推奨します。なお、アップロードしたデータの確認・削除方法はp.40を参照してください。

CSVファイル名	アップロード日時	件数	操作
layout.csv	2020-04-23 16:07:07	0	削除
layout.csv	2020-04-23 16:06:22	0	削除
20191105_CSVデータテスト.csv	2019-11-05 18:36:07	217	削除

1/1ページ, 1-3, 3件表示(3件中)

Copyright © Japan Council for Quality Health Care. All Rights Reserved.

アップロードした CSV ファイルごとに追加登録される

手順1：アップロード用 CSV ファイル（テンプレート）をダウンロードする

① 「調査設定」タブを選択する

医療安全文化調査支援システム @ 評価機構テスト病院

調査設定 調査集計 ユーザー情報 マニュアル 利用規約 ログアウト

調査設定

調査実施中です。

この調査を削除する

外部配付用回答フォーム

- 連続回答不可（同じ端末から月1回しか回答できません）
- QRコード画像を調査依頼書等にコピーして配布してください。
- QRコードを変更すると、従来のQRは10日後に使用できなくなります。

QRコード変更



https://anzenbunkajcqh.c.or.jp URL-copy

内部実施用回答フォーム

- 連続回答可能（同じ端末から連続して回答できます）
- 回答フォームのURLを開けば、ログアウト状態でも回答可能です。
- 同じ人に何度も回答されないように、URLの取り扱いには注意してください。

内部実施用回答フォームを開く URL変更

以下で調査内容の変更が可能です。※タグは使用できません。

② 画面下部の「CSV レイアウト確認用ファイルをダウンロードする」（オレンジ色のボタン）をクリックする

回答者名

回答者名を質問する

※チェックすると回答者名の入力項目が回答フォームの最後に挿入され、進が回答済みかを確認できます。（回答データと回答者名は分離して保存されるため照合することはできません）

修正内容を保存する

このボタンを押すとすぐに調査内容が更新されるのでご注意ください。

回答データをまとめてアップロード

CSVレイアウト確認用ファイルをダウンロードする

※確認用ファイルの2行目以降に回答データを入力してください（1行目は無視されます）。

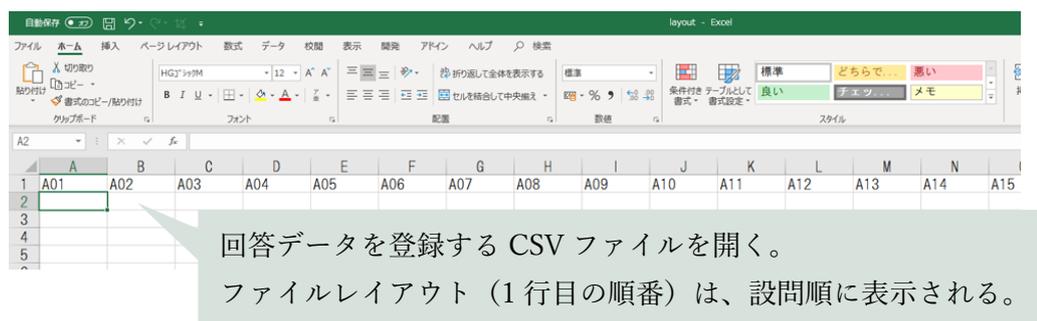
アップロードするCSVファイルを指定

参照...

CSVファイルをアップロードする

>> アップロード履歴へ

③ 回答入力用 CSV フォーマットを開く



手順 2：アップロード用 CSV ファイルを作成する

- ① 2 行目以降に回答データを入力する
- ② 設問 ID の A01（問 1） から G01（問 44） までの列は 0 から 5 の数値で入力する
- ③ 設問 ID の H01 は調査設定画面で設定した「部署 No」を入力する
- ④ 設問 ID の H02 から H09（背景属性） までの列は、数値で入力する
- ⑤ 設問 ID の I01 は文字で入力する
- ⑥ 全ての入力が終了したら、CSV ファイルを保存する

※選択肢と数値の対応は次のとおり（設問 ID は、CSV ファイルの 1 行目に入力されているコードである）。

設問 ID	選択肢と数値	
A01~B04	5 => 全くそう思う 4 => そう思う 3 => どちらでもない	2 => 思わない 1 => 全く思わない 0 => 該当しない
C01~D03	5 => いつも 4 => ほとんどいつも 3 => ときどき	2 => まれである 1 => 全くない 0 => 該当しない
E01	5 => 非常に問題がある 4 => 不十分である 3 => 許容範囲内である	2 => 良い 1 => 非常に良い
F01~F11	5 => 全くそう思う 4 => そう思う 3 => どちらでもない	2 => 思わない 1 => 全く思わない 0 => 該当しない

設問 ID	選択肢と数値										
G01	5 => 21 件以上 4 => 11~20 件 3 => 6~10 件	2 => 3~5 件 1 => 1~2 件 0 => 0 件									
H01	<p>部署名は、調査設定画面で設定した「部署 No」を入力する。</p> <div data-bbox="579 506 1251 813" style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px;"> <p>部署名</p> <ul style="list-style-type: none"> 最大100部署まで登録可能 部署No: 半角英数10字以内 (「0」以外の文字で始まる文字列または「1」以上の数字) ※重複不可 部署名: 任意の文字列 職場区分: 該当区分を選択 ※重複可 部署名や順序を変更した場合は最新の部署名で集計されます (部署Noが同じ回答データは統合) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">部署No.</th> <th style="width: 45%;">部署名</th> <th style="width: 50%;"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td><input type="text" value="ki01"/></td> <td><input type="text" value="内科系"/></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td><input type="text" value="ki03"/></td> <td><input type="text" value="その他"/></td> </tr> </tbody> </table> </div>		部署No.	部署名		1	<input type="text" value="ki01"/>	<input type="text" value="内科系"/>	2	<input type="text" value="ki03"/>	<input type="text" value="その他"/>
部署No.	部署名										
1	<input type="text" value="ki01"/>	<input type="text" value="内科系"/>									
2	<input type="text" value="ki03"/>	<input type="text" value="その他"/>									
H02	1 => 男性	2 => 女性									
H03	1 => 19 歳以下 2 => 20~29 歳 3 => 30~39 歳	4 => 40~49 歳 5 => 50~59 歳 6 => 60 歳以上									
H04~H05	1 => 1 年未満 2 => 1~5 年 3 => 6~10 年	4 => 11~15 年 5 => 16~20 年 6 => 21 年以上									
H06	1 => 20 時間未満 2 => 20~29 時間 3 => 30~39 時間 4 => 40~49 時間 5 => 50~59 時間	6 => 60~69 時間 7 => 70~79 時間 8 => 80~89 時間 9 => 90~99 時間 10 => 100 時間以上									
H07	1 => 看護師 2 => 准看護師 3 => 看護助手・介護職員 4 => 医師 5 => 研修医 6 => 薬剤師 7 => 栄養士・調理従事者 8 => 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・視能訓練士 9 => 技師（臨床検査、診療放射線、臨床工学 等） 10 => 精神保健福祉士・臨床心理士・ソーシャルワーカー・カウンセラー 11 => 病棟事務員／医療事務員（事務部門以外の事務員） 12 => 事務員（事務部門の事務員）										

設問 ID	選択肢と数値	
	13 =>清掃員 14 =>その他	
H08	1 =>はい	2 =>いいえ
H09	1 =>1 年未満 2 =>1～5 年 3 =>6～10 年	4 =>11～15 年 5 =>16～20 年 6 =>21 年以上
I01	無回答の場合は、空欄にしてください。 なお、2,000 文字まで入力可能です。	

注意事項

領域 13（設問 ID：E01）と属性質問（設問 ID：H01～H09）が空欄の場合は無効回答となります。それ以外の項目が空欄の場合は「該当しない」とみなして処理してください。

手順 3：CSV ファイルをアップロードする

- ① 「調査設定」のタブをクリックする

- ② 「アップロードする CSV ファイルを指定」の「参照」をクリックし、手順 2 で作成した CSV ファイルを選択する

③ 「CSV ファイルをアップロードする」をクリックする

回答者名
回答者名を質問する
※チェックすると回答者名の入力項目が回答フォームの最後に挿入され、誰が回答済みかを確認できます。(回答データと回答者名は分離して保存されるため照合することはできません)
修正内容を保存する
このボタンを押すとすぐに調査内容が更新されるのでご注意ください。

回答データをまとめてアップロード
CSVレイアウト確認用ファイルをダウンロードする
※レイアウトが異なるCSVファイルはアップロードできません。
※確認用ファイルの2行目以降に回答データを入力してください。(1行目は無視されます)。

アップロードするCSVファイルを選択
C:\Users\kavor\Downloads\... 参照...
CSVファイルアップロードする
>> アップロード概要へ
Copyright © Japan Council for Quality Health Care. All Rights Reserved. 公益財団法人日本医療機能評価機構

④ CSV ファイルにエラーがなければ「アップロードを実行する」をクリックする

CSVをアップロードします
CSVファイル名: 20191028_CSVファイルテスト0.csv
1件のデータを確認
アップロードを実行する

※データにエラーがある場合は、エラーのある行と列（設問 ID）が表示されます。
CSV ファイルを修正し、再度アップロードを行ってください。

よくあるエラーの原因

➤ A01～H09 に未入力の項目がある

A01～H09 は全項目が回答必須項目となります。回答の際は必ず数値を、H01 は設定画面で設定した「部署 No」を入力してください。

その他機能（アップロードしたデータの確認・削除）

設定画面の最下部にある「アップロード履歴へ」をクリックすることで、これまでにアップロードした CSV ファイルの一覧を確認することができます。



CSVファイル名	アップロード日時	件数	操作
layout.csv	2020-04-16 14:09:10	0	削除
20191105_CSVデータテスト.csv	2019-11-05 18:36:07	217	削除

1/1ページ、1-2、2件表示(2件中)

誤ってアップロードした CSV ファイルは、該当のファイルの「削除」をクリックすることでアップロードしたデータを削除することができます。



医療安全文化調査支援システム @ 評価機構テスト病院 調査設定 調査集計 ユーザー情報 マニュアル 実施規約 ログアウト

アップロード履歴

CSVファイル名	アップロード日時
layout.csv	2020-04-16 14:09:10
20191105_CSVデータテスト.csv	2019-11-05 18:36:07

1/1ページ, 1-2, 2件表示(2件中)

Web ページからのメッセージ

layout.csv を削除します。アップロード済みの回答データも削除されます。

このページにこれ以上メッセージの作成を許可しない

OK キャンセル

Copyright © Japan Council for Quality Health Care. All Rights Reserved. 公益財団法人日本医療機能評価機構

「OK」をクリックすると当該ファイルで登録された回答データが削除される



医療安全文化調査支援システム @ 評価機構テスト病院 調査設定 調査集計 ユーザー情報 マニュアル 実施規約 ログアウト

削除しました。 ×

アップロード履歴

CSVファイル名	アップロード日時	件数	操作
20191105_CSVデータテスト.csv	2019-11-05 18:36:07	217	削除

1/1ページ, 1-1, 1件表示(1件中)

注意事項

「削除」の操作を取り消すことはできません。誤って CSV ファイルを削除した場合は、同じ CSV ファイルを再度アップロードしてください。

データの削除は同じ CSV ファイルでアップロードした全件が対象になります。個別の回答を選択して削除することはできません。

6-3. 参考資料：説明文・調査票見本

調査実施のご案内説明文および調査票を用いて安全文化調査を行う場合の例として、テンプレートを作成しました（p.43～49 参照）。適宜内容を修正いただきご活用ください。
※別途メールにてテンプレートを送付します。

調査票見本の利用方法

- (1) 医療安全文化調査支援システムで、「調査名」「メッセージ」「部署名」を設定する（p.13「4. アンケート（調査項目）の設定」参照）。
- (2) 左上のテキストボックスを削除し、太枠内（■はじめに/■定義/H.職場区分）に（1）で設定した内容となるよう編集する。
- (3) 印刷して配布する。
- (4) 回答を収集する。
- (5) 集めた回答を登録する（p.34「6-2. 調査票方式の場合」参照）。

こちらは調査依頼文書の見本です。適宜修正してご利用ください。

20**年 11月○日

(各部署の担当者名)

日本医療機能評価機構 評価事業推進部 企画課

医療安全文化調査プロジェクトチーム

○○部 ○○○○ (氏名)

「医療安全文化に関する調査」へのご協力をお願い

医療界のみならず鉄道、エネルギー、航空等の産業界においても、相次ぐ事故の背景にある組織の安全文化への関心が高まっています。医療機関の安全文化は<医療安全文化>と呼ばれ、医療に従事する全ての職員が、患者の安全を最優先に考え、その実現を目指す態度や考え方およびそれを可能にする組織のあり方と定義されています。欧米の研究では、医療機関が良好な医療安全文化を醸成すると、医療チームの能力が高まり、コミュニケーションエラーが減り、医療の質が高まること等が報告されています。そこで、今年度は公益財団法人日本医療機能評価機構が実施する「医療安全文化調査活用支援（試行）」に参加して、当院でも 部署別（職種別）の医療安全文化を継続的に測定し、その長所短所を分析するとともに、良好な医療安全文化の醸成に必要な対策を検討することになりました。医療安全文化調査の調査票は、国内外で広く使われている専用の調査票を用います。無記名自記式の調査票で、記入には約8分を要します。職員の皆さまのプライバシーには十分配慮します。webから回答いただいた場合は回答者名欄がありますが、回答状況把握のためだけに用いるもので、設問への回答内容とは紐づけられないため、集計結果から個人が特定されることはありません。調査票は、データベースへの入力と分析、報告書の作成が終了した時点でシュレッダーにかけて破棄します。各部署には、個人を特定できない形で、部署別（職種別）の集計結果のみをお返しします。

調査に関して何かご意見やご質問がありましたら、下記連絡先までご連絡ください。

お忙しい中ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご協力くださいますようお願い申し上げます。

記

目的 : 部署別（職種別）の医療安全文化を継続的に測定し、その長所短所を分析するとともに、良好な医療安全文化の醸成に必要な対策を検討する。

調査者 : 医療安全文化調査プロジェクトチーム

調査対象 : 当院の全職員（派遣・委託職員も含む）

提出期限 : 20**年 11月 *日（○曜日）

提出先 : 各部署の担当者

以上

【本件に関する連絡先】

○○病院医療安全文化調査プロジェクトチーム

○○部 ○○○○ (氏名)

内線 : XXXX、e-mail : XXX@XXX.XX

医療安全文化調査（病院）

■はじめに

この調査では、あなたの病院の医療安全に関する問題や、医療事故や、出来事報告について、あなたのご意見を伺います。回答に要する時間は約8分です。

■定義

編集してください。

1. 「出来事」とは、患者に傷害を引いたこと、または関係者によるエラーやミス、インシデント、アクシデント、ルール違反等を含んだものをいいます。
2. 「医療安全」とは、医療を提供する過程で引き起こされる患者の傷害や有害事象を回避、または予防することをいいます。
3. 「部署」とは、あなたが主として勤務し、最も時間を費やしている、もしくは最も医療サービスを提供している病院内の「職場」または「部門」「診療科」などを指します。

A. あなたの職場・部署について

次の設問について、最も当てはまる答えにマル（○）をつけてください。

(あなたの職場や部署についてお答えください)	全く 思わない	思わない	どちらでも ない	そう思う	全く そう思う	該当 しない
1. 私の部署では、職員はお互いに助けあって仕事をしている。	1	2	3	4	5	0
2. 私の部署では、仕事を行うのに十分な数の職員が確保されている。	1	2	3	4	5	0
3. 私の部署では、たくさんの仕事を素早く実施しなければならないとき、お互いに協力し合い、チームとしてその仕事に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	0
4. 私の部署では、職員はお互いに敬意をもって接している。	1	2	3	4	5	0
5. 私の部署の職員は、労働時間が必要以上に長い。	1	2	3	4	5	0
6. 私の部署では、積極的に、医療安全を促進するための取り組みをしている。	1	2	3	4	5	0
7. 私の部署では、常勤職員よりも、派遣職員や委託職員を必要以上に雇用している。	1	2	3	4	5	0
8. 職員は、失敗すると非難されると感じている。	1	2	3	4	5	0
9. 私の部署では、ミスが改善につながっている。	1	2	3	4	5	0
10. 私の部署で重大なミスが起こらないのは、単なる偶然でしかない。	1	2	3	4	5	0
11. 私の部署では、一部の職員が非常に忙しくなったら、他の職員が手助けしている。	1	2	3	4	5	0

(あなたの職場や部署についてお答えください)		全く 思わない	思わない	どちらでも ない	そう思う	全く そう思う	該当 しない
12.	ある出来事が報告されると、問題点を迫及するのではなく、個人の責任が追求されているように感じる。	1	2	3	4	5	0
13.	私の部署では、医療安全の改善策が導入されたあと、その効果を検証している。	1	2	3	4	5	0
14.	私の部署では、たくさんの業務を素早くこなそうとして、非常に危険な状態で働いている。	1	2	3	4	5	0
15.	私の部署では、労働の生産性を上げるために医療安全が犠牲にされることはない。	1	2	3	4	5	0
16.	私の部署の職員は、自分のミスが記録され、人事の評価につながることを心配している。	1	2	3	4	5	0
17.	私の部署では、医療安全に問題がある。	1	2	3	4	5	0
18.	私の部署の業務手順や業務システムは、ミスを予防するように配慮されている。	1	2	3	4	5	0

B. あなたの上司について

ここでは、あなたの直属の上司や、あなたが直接報告をする相手についてお答えください。

最も当てはまる答えにマル（○）をつけてください。

(あなたの職場や部署についてお答えください)		全く 思わない	思わない	どちらでも ない	そう思う	全く そう思う	該当 しない
1.	私の上司は、定められた医療安全の業務手順に従って仕事をしていれば、褒めてくれる。	1	2	3	4	5	0
2.	私の上司は、医療安全の向上に関する部下の意見を、十分に検討している。	1	2	3	4	5	0
3.	私の上司は、時間がなくなると、手抜きをしても素早く業務を終わらせるように要求してくる。	1	2	3	4	5	0
4.	医療安全上の問題が何度も発生しているが、私の上司は見ても見ぬふりをしている。	1	2	3	4	5	0

C. コミュニケーションについて

あなたの職場や部署では、次のことがどの程度の頻度で発生していますか？

最も当てはまる答えにマル（○）をつけてください。

(あなたの職場や部署についてお答えください)		全くない	まれで ある	ときどき	ほとんど いつも	いつも	該当 しない
1.	私達は、出来事報告書に基づいて導入された改善策について、フィードバックを受けている。	1	2	3	4	5	0
2.	職員は、患者に悪影響を及ぼす可能性のあるケアを目にしたら、遠慮なく指摘することができる。	1	2	3	4	5	0

3.	私達は、この部署で発生したエラーについて情報共有している。	1	2	3	4	5	0
4.	私の部署では、上司や先輩の意思決定や行動に対して、自由に質問することができる。	1	2	3	4	5	0
5.	私の部署では、エラーの再発を予防する方法について話し合われている。	1	2	3	4	5	0
6.	私の部署では、何かおかしいと感じても、職員はそれを指摘したがない。	1	2	3	4	5	0

D. 出来事報告の頻度について

あなたの職場や部署では、次のミスが発生した場合、どの程度の頻度で報告されていますか？

最も当てはまる答えにマル（○）をつけてください。

(あなたの職場や部署についてお答えください)	全くない	まれである	ときどき	ほとんどいつも	いつも	該当しない
1. ミスが発生したが、患者へ及ぶことを未然に防いだ場合	1	2	3	4	5	0
2. ミスが発生し、患者に達したが、患者に悪影響を及ぼす可能性がない場合	1	2	3	4	5	0
3. ミスが発生し、患者に達したが、患者に悪影響を及ぼす可能性があったものの、運良く被害がなかった場合	1	2	3	4	5	0

E. 医療安全の達成状況について（※必須項目）

あなたの職場や部署の医療安全の度合いを評価してください。

<input type="checkbox"/>				
1	2	3	4	5
非常に良い	良い	許容範囲内である	不十分である	非常に問題がある

F. あなたの病院について

あなたの病院を評価し、最も当てはまるものにマル（○）をつけてください。

(あなたの病院についてお答えください)	全く 思わない	思わない	どちらでも ない	そう思う	全く そう思う	該当 しない
1. 私の病院は、医療安全を推進するような職場環境を用意している。	1	2	3	4	5	0
2. 私の病院では、部署同士がうまく連携していない。	1	2	3	4	5	0
3. 私の病院では、患者をある部署から別の部署に移す際、患者情報の伝達漏れが発生することがある。	1	2	3	4	5	0
4. 私の病院では、協力しあう必要がある部署同士は、うまく連携している。	1	2	3	4	5	0
5. 私の病院では、勤務交代時に、しばしば治療上重要な情報の伝達が漏れることがある。	1	2	3	4	5	0
6. 私の病院では、他の部署の職員と共に働くのが嫌な場合がある。	1	2	3	4	5	0
7. 私の病院では、部署間で情報をやりとりする際、しばしば問題が発生している。	1	2	3	4	5	0
8. 管理職はみずからの行動で、医療安全が最も重要であることを示している。	1	2	3	4	5	0
9. 病院の管理職は、有害事象が発生した直後だけ医療安全に関心を持つようである。	1	2	3	4	5	0
10. 病院の各部署は、患者に最良の医療を提供するために、十分協力し合っている。	1	2	3	4	5	0
11. 私の病院では、勤務交替の際に問題が起こりやすい。	1	2	3	4	5	0

G. 出来事報告の数について（※必須項目）

過去12ヶ月間に、あなたは何件の出来事報告書（インシデントレポート等）を作成し、提出しましたか？

- | | |
|----------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 0. 0件 | <input type="checkbox"/> 3. 6～10件 |
| <input type="checkbox"/> 1. 1～2件 | <input type="checkbox"/> 4. 11～20件 |
| <input type="checkbox"/> 2. 3～5件 | <input type="checkbox"/> 5. 21件以上 |

H. 背景となる情報について（※以下 1～9 は必須項目）

この背景情報は、調査結果の分析に利用されます。

1. この病院におけるあなたの主たる職場はどれですか？ 1つだけ選んでください。（必須）

<input type="checkbox"/> 1. 内科系医局	<input type="checkbox"/> 2. 外科系医局	<input type="checkbox"/> 3. 一般外来	<input type="checkbox"/> 4. 救急外来
<input type="checkbox"/> 5. 手術部	<input type="checkbox"/> 6. 集中治療室	<input type="checkbox"/> 7. NICU	<input type="checkbox"/> 8. 麻酔科
<input type="checkbox"/> 9. 3階病棟	<input type="checkbox"/> 10. 4階病棟	<input type="checkbox"/> 11. 5階病棟	<input type="checkbox"/> 12. 6階病棟
<input type="checkbox"/> 13. 7階病棟	<input type="checkbox"/> 14. 8階病棟	<input type="checkbox"/> 15. 9階病棟	<input type="checkbox"/> 16. 総合受付
<input type="checkbox"/> 17. 放射線科	<input type="checkbox"/> 18. 生理検査課	<input type="checkbox"/> 19. 検体検査課	<input type="checkbox"/> 20. 内視鏡室
<input type="checkbox"/> 21. 臨床工学室	<input type="checkbox"/> 22. リハビリテーション科	<input type="checkbox"/> 23. 健診センター	<input type="checkbox"/> 24. 中央材料部
<input type="checkbox"/> 25. 透析室	<input type="checkbox"/> 26. 薬剤部	<input type="checkbox"/> 27. 採血室	<input type="checkbox"/> 28. 栄養部
<input type="checkbox"/> 29. 総務課	<input type="checkbox"/> 30. 医事課	<input type="checkbox"/> 31. 経営企画室	<input type="checkbox"/> 32. 地域医療連携室
<input type="checkbox"/> 33. 医療福祉相談室	<input type="checkbox"/> 34. 医療安全対策室	<input type="checkbox"/> 35. 医療情報室	<input type="checkbox"/> 36. 病理部
<input type="checkbox"/> 37. 災害対策室	<input type="checkbox"/> 38. 警備課	<input type="checkbox"/> 39. 清掃員	<input type="checkbox"/> 40. その他

編集してください。

2. 性別（必須）

1. 男性 2. 女性

3. 年齢（必須）

1. 19歳以下 2. 20～29歳 3. 30～39歳
 4. 40～49歳 5. 50～59歳 6. 60歳以上

4. この病院での勤務年数は？（必須）

1. 1年未満 2. 1～5年 3. 6～10年
 4. 11～15年 5. 16～20年 6. 21年以上

5. 現在の部署での勤務年数は？（必須）

1. 1年未満 2. 1～5年 3. 6～10年
 4. 11～15年 5. 16～20年 6. 21年以上

【別表：ベンチマークグループの定義】

No.	ベンチマークグループ	定義
1	一般病院（大規模：500床以上）	病院機能評価を「一般2」で受審した病院で500床以上の病院
2	一般病院（中規模：200床以上500床未満）	病院機能評価を「一般2」で受審した病院で200床以上500床未満の病院
3	一般病院（小規模：200床未満）	病院機能評価を「一般1」で受審した病院で一般病床のみの病院 または 病院機能評価を「一般2」で受審した病院で200床未満の病院
4	リハビリ病院	病院機能評価を「リハビリテーション病院」で受審した病院
5	療養・ケアミックス病院	病院機能評価を「慢性期病院」「緩和ケア病院」で受審した病院 または 病院機能評価を「一般1」で受審した病院で一般病床以外の病床を有する病院
6	精神病院	病院機能評価を「精神科病院」で受審した病院

※いずれも主たる機能

※未受審病院は上記に準じて決定する

～第2章～

集計マニュアル

7. 用語解説

集計マニュアルにて頻出の用語についてご紹介します。

7-1. 「肯定的回答割合」

肯定的回答割合とは「肯定」「やや肯定」の回答割合を指します。ただし、否定的設問の場合は、「全く思わない」「思わない」などの否定的な回答が「肯定」「やや肯定」に割り振られます。

対照表

設問区分	設問 ID (設問順)	肯定	やや肯定	中立	やや否定	否定
P： 肯定的設問	A01/A02/A03	5	4	3	2	1
	A04/A06/A09	全くそう	そう思う/ ほとんど	どちらで もない/ ときどき	思わない/ まれであ る	全く思わ ない/ 全くない
	A11/A13/A15	思う/いつ も	ほとんど いつも			
	A18/B01/B02					
	C01/C02/C03					
	C04/C05/D01					
	D02/D03/F01					
	F04/F08/F10					
N： 否定的設問	A05/A07/A08	1	2	3	4	5
	A10/A12/A14	全く思わ ない/ 全くない/ 非常に良 い	思わない/ まれであ る/ 良い	どちらで もない/ ときどき/ 許容範囲 内である	そう思う/ ほとんど いつも/ 不十分で ある	全くそう 思う/ いつも/ 非常に問 題がある
	A16/A17/B03					
	B04/C06/E01					
	F02/F03/F05					
	F06/F07/F09					
	F11					

$$\text{肯定的回答割合 (\%)} = \frac{(\text{「肯定」の回答数}) + (\text{「やや肯定」の回答数})}{(\text{全回答数}) - (\text{「該当しない」の回答数})} \times 100$$

例：回答者 100 人に調査した場合

領域 ID	設問 ID	設問区分	設問文	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全くそう思う	該当しない	肯定的回答割合
S01	B01	肯定的設問	私の上司は、定められた医療安全の業務手順に従って仕事をしていれば、褒めてくれる。	10	10	10	30	40	0	70.0%
S01	B02	肯定的設問	私の上司は、医療安全の向上に関する部下の意見を、十分に検討している。	20	5	5	30	30	10	66.7%
S01	B03	否定的設問	私の上司は、時間がなくなると、手抜きをしても素早く業務を終わらせるように要求してくる。	40	35	5	10	10	0	75.0%
S01	B04	否定的設問	医療安全上の問題が何度も発生しているが、私の上司は見て見ぬふりをしている。	25	20	20	15	10	10	50.0%

領域得点は、各設問の肯定的回答割合の平均であるため、

$$(70 + 66.7 + 75 + 50) \div 4 = 65.425$$

領域 ID (S01) の領域得点は 65.425 となります。

肯定的回答割合が高いと、医療安全文化が良好な状態となります。

出来事報告の数の肯定回答割合

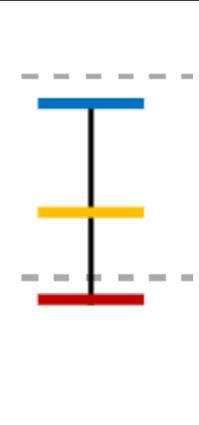
設問 ID : G01	出来事報告の数について					
領域 ID : S14	「過去 12 ヶ月間に、あなたは何件の出来事報告書（インシデントレポート等）を作成し、提出しましたか？」					
選択肢	0 件	1~2 件	3~5 件	6~10 件	11~20 件	21 件以上

※黄色塗りの選択肢が「肯定的回答」となります。

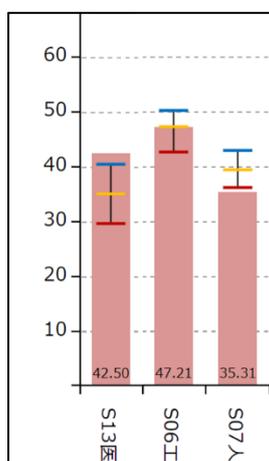
$$\text{肯定的回答割合 (\%)} = \frac{(\text{全回答数}) - (\text{「0 件」の回答数})}{(\text{全回答数})} \times 100$$

7-2. 「75 パーセンタイル値」「中央値」「25 パーセンタイル値」

安全文化調査に参加している病院の集計結果を、ベンチマークとして表示します。得点の低い順に病院を並び替えて4等分したときの、3つの切れ目をそれぞれ「75 パーセンタイル値」「中央値」「25 パーセンタイル値」と呼びます。

	「75 パーセンタイル値」	並び替えたとき、上位 25%の病院の得点。システムの「ベンチマーク」では青線で示されます。
	「中央値」または「50 パーセンタイル値」	並び替えたとき、順位が真ん中の病院の得点。システムの「ベンチマーク」では黄色線で示されます。
	「25 パーセンタイル値」	並び替えたとき、下位 25%の病院の得点。システムの「ベンチマーク」では赤線で示されます。

システムでは、自院の得点（棒グラフ）と併せてベンチマーク結果が、以下の図のように表示されます。



一番左（S13）は、自院の得点が 75 パーセンタイル値を上回っており、貴院の強みと言えます。

真ん中（S06）は、自院の得点が中央値とほぼ重なっており、一定の水準に達していると言えます。

一番右（S07）は、自院の得点が 25 パーセンタイル値を下回る結果になっており、今後の改善が期待されます。

8. 集計形式について

画面上部の「調査集計」をクリックし、6つの形式で集計結果を表示できます。



集計形式のイメージ

※肯定的回答割合とは「肯定」「やや肯定」の回答割合を指します。

※肯定的回答割合の求め方（計算式）は、p.52 参照

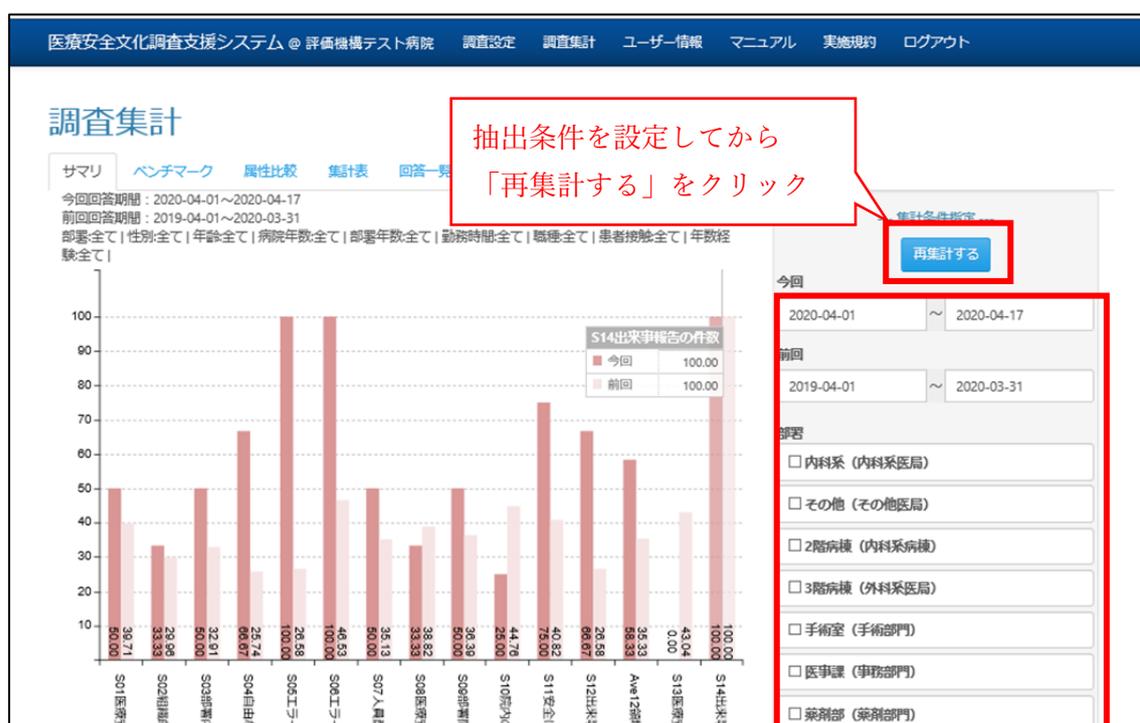
	形式	イメージ	概要
1	サマリー p.57 参照		領域別の肯定的回答割合が表示されます。集計期間を2期間（今回と前回）を指定して集計ができます。

8-1. サマリ

サマリでは、領域別の肯定的回答割合が表示されます。集計期間を2期間（今回と前回）指定して集計ができます。

絞り込み方法（「サマリ」「ベンチマーク」「属性比較」「集計表」共通）

画面右にある「--- 集計条件指定 ---」にて抽出したい条件を設定し、「再集計する」を選択します。なお、「ベンチマーク」「属性比較」「集計表」も同様の手順にて抽出可能です。



表示内容

医療安全文化調査支援システム @ 評価機構テスト病院 調査設定 調査集計 ユーザー情報 マニュアル 実施規約 ログアウト

調査集計

サマリ ベンチマーク 属性比較 集計表 回答一覧 回答者名

今回回答期間：2020-04-01～2020-10-13 (回答数:153件)
 前回回答期間：2019-04-01～2020-03-31 (回答数:223件)
 部署全て | 性別全て | 年齢全て | 病棟年数全て | 部署年数全て | 勤務時間全て | 職種全て | 患者接触全て | 年数経
 験全て |

--- 集計条件指定 ---
 再集計する

今回
2020-04-01 ~ 2020-10-13
 前回
2019-04-01 ~ 2020-03-31

濃い縦棒：今回期間の肯定的回答割合
 薄い縦棒：前回期間の肯定的回答割合
 ※前回期間がない場合は濃い棒グラフ
 だけが表示される

S14 出稼率報告の件数
 ■ 今回 100.00
 ■ 前回 100.00

グラフ上にカーソルを合わせると、カーソルを合わせた設問がハイライト表示され、該当領域に対する肯定割合が表示される

314 出稼率報告の件数
 ■ 今回 38.57
 ■ 前回 0.66

315 医療安全の達成度
 ■ 今回 38.01
 ■ 前回 59.76

316 医療安全の平均
 ■ 今回 24.07
 ■ 前回 69.13

317 出稼率報告の姿勢
 ■ 今回 40.13
 ■ 前回 50.00

318 安全に対する全体的な認識
 ■ 今回 48.79
 ■ 前回 0.18

319 院内の情報伝達
 ■ 今回 38.34
 ■ 前回 49.87

320 前回のチームワーク
 ■ 今回 37.22
 ■ 前回 60.01

321 医療安全に対する病院の姿勢
 ■ 今回 37.33
 ■ 前回 25.48

322 人材配属
 ■ 今回 40.53
 ■ 前回 0.87

323 エラーに対する処罰のない状況
 ■ 今回 29.01
 ■ 前回 69.35

324 エラーに関するフィードバックとコミュニケーション
 ■ 今回 22.87
 ■ 前回 69.23

325 前回のコミュニケーション
 ■ 今回 31.39
 ■ 前回 69.18

326 組織的・継続的な改善
 ■ 今回 31.54
 ■ 前回 69.34

327 組織的・継続的な改善
 ■ 今回 31.39
 ■ 前回 69.18

328 医療安全の促進に関わる上司の考え方と行動
 ■ 今回 49.67
 ■ 前回 38.84

329 組織的・継続的な改善
 ■ 今回 99.34
 ■ 前回 31.54

330 部署内のチームワーク
 ■ 今回 99.18
 ■ 前回 31.39

■ 今回 ■ 前回

領域ID ▲▼	領域名	今回 ▲▼	前回 ▲▼	前回比 ▲▼
-	回答数	153	223	-70
S01	S01医療安全の促進に関わる上司の考え方と行動	49.67	38.84	10.83
S02	S02組織的・継続的な改善	99.34	31.54	67.80
S03	S03部署内のチームワーク	99.18	31.39	67.79

外来（外来部門）
 薬剤部（薬剤部門）
 検査部（検査部門）
 放射線部（放射線部門）
 手術部（手術部門）
 事務部（事務部門）

性別
 男性
 女性

年齢
 19歳以下
 20～29歳
 30～39歳

回答件数とあわせてグラフを構成している集計表が表示される。「領域 ID」「今回」「前回」「前回比」の降順・昇順の並び替えが可能。

集計条件詳細

指定した条件にて、集計結果を表示できます。

抽出カテゴリ	抽出できる条件
今回・前回	対象期間
部署	「調査設定」にて設定された、部署名（最大 100 部署）
性別	男性/女性
年齢	19 歳以下/20～29 歳/30～39 歳/40～49 歳/50～59 歳/60 歳以上
病院年数	1 年未満/1～5 年/6～10 年/11～15 年/16～20 年/21 年以上
部署年数	1 年未満/1～5 年/6～10 年/11～15 年/16～20 年/21 年以上
勤務時間	20 時間未満/20～29 時間/30～39 時間/40～49 時間 50～59 時間/ 60～69 時間/70～79 時間/80～89 時間/90～99 時間/100 時間以上
職種	医師/看護師/コメディカル/事務員/その他
患者接触	はい/いいえ
経験年数	1 年未満/1～5 年/6～10 年/11～15 年/16～20 年/21 年以上

注意事項

- 職種に関する設問（設問 ID：H07「この病院におけるあなたの職種で、最も当てはまるものを 1 つだけ選んでください」）に関して、システム内の「調査集計」では、5 職種にまとめて集計結果が表示されています。対照表は、p.77 参照。
- 「調査集計」の「回答一覧」からダウンロードできる CSV 形式の回答データは、設問 ID：H07 の選択肢（14 職種）で表示されます。

グラフの保存（「サマリ」「ベンチマーク」「属性比較」「集計表」共通）

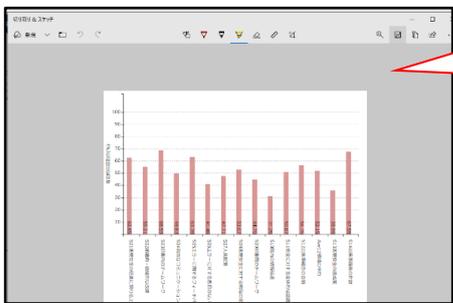
PC内蔵のアプリ「切り取り&スケッチ」または「Snipping Tool」でグラフを画像保存できます（お使いのPCによってはこれらのアプリがない場合もあります）。保存した画像は会議資料（word等）に貼り付けて活用できます。なお、「ベンチマーク」「属性比較」「集計表」も同様の手順にて貼り付け可能です。



保存したいグラフを開いた状態で「Snipping Tool」または「切り取り&スケッチ」を検索して開くこのアイコンが目印⇒



画面が灰色になったら保存したい範囲を選択する



「名前を付けて保存」もしくは、「コピー」して作成中のwordなどに「貼りつけ」する

※上記は「切り取り&スケッチ」を使用した例です

上記の方法が使用できない場合

「スクリーンショット 方法」をインターネットで検索ください。
お使いのPCやキーボードによってショートカットキーが異なります。

※Google Chrome や MicrosoftEdge、Internet Explorer などお使いのブラウザで検索ください



集計表のコピー（「サマリ」「ベンチマーク」「属性比較」「集計表」共通）

集計表のコピーしたい範囲を選択し、右クリック「コピー」を選択して、エクセル等に貼り付けできます。なお、「ベンチマーク」「属性比較」「集計表」も同様の手順にてコピー可能です。

集計表のコピーしたい範囲をドラッグし、右クリックで「コピー」を選択

領域ID	領域名	今回	前回	前回比
S01	S01医療安全の促進に関わる上司の考え方と行動	50.00	39.71	10.29
S02	S02組織的・継続的な改善	33.33	29.96	3.37
S03	S03部署内のチームワーク	50	32.91	17.09
S04	S04自由なコミュニケーション	66.67	25.74	40.93
S05	S05エラーに関するフィードバックとコミュニケーション	100	26.58	73.42
S06	S06エラーに対する処罰のない対応	100	46.53	53.47
S07	S07人員配置	50	35.13	14.87
S08	S08医療安全に対する病院の支援体制	33.33	38.82	-5.49
S09	S09部署間のチームワーク	50	36.39	13.61
S10	S10院内の情報伝達	25	44.76	-19.76
S11	S11安全に対する全体的な認識	75	40.82	34.18
S12	S12出来事報告の姿勢	66.67	26.58	40.09
Ave	Ave12領域の平均	58.33	35.33	23
S13	S13医療安全の達成度	0	43.04	-43.04
S14	S14出来事報告の件数	100	100	0

エクセル等に貼り付けて分析等に活用

	A	B	C	D	E	F
1	領域ID	領域名	今回	前回	前回比	
2	S01	S01医療安全の促進に関わる上司の考え方と行動	50	39.71	10.29	
3	S02	S02組織的・継続的な改善	33.33	29.96	3.37	
4	S03	S03部署内のチームワーク	50	32.91	17.09	
5	S04	S04自由なコミュニケーション	66.67	25.74	40.93	
6	S05	S05エラーに関するフィードバックとコミュニケーション	100	26.58	73.42	
7	S06	S06エラーに対する処罰のない対応	100	46.53	53.47	
8	S07	S07人員配置	50	35.13	14.87	
9	S08	S08医療安全に対する病院の支援体制	33.33	38.82	-5.49	
10	S09	S09部署間のチームワーク	50	36.39	13.61	
11	S10	S10院内の情報伝達	25	44.76	-19.76	
12	S11	S11安全に対する全体的な認識	75	40.82	34.18	
13	S12	S12出来事報告の姿勢	66.67	26.58	40.09	
14	Ave	Ave12領域の平均	58.33	35.33	23	
15	S13	S13医療安全の達成度	0	43.04	-43.04	
16	S14	S14出来事報告の件数	100	100	0	
17						

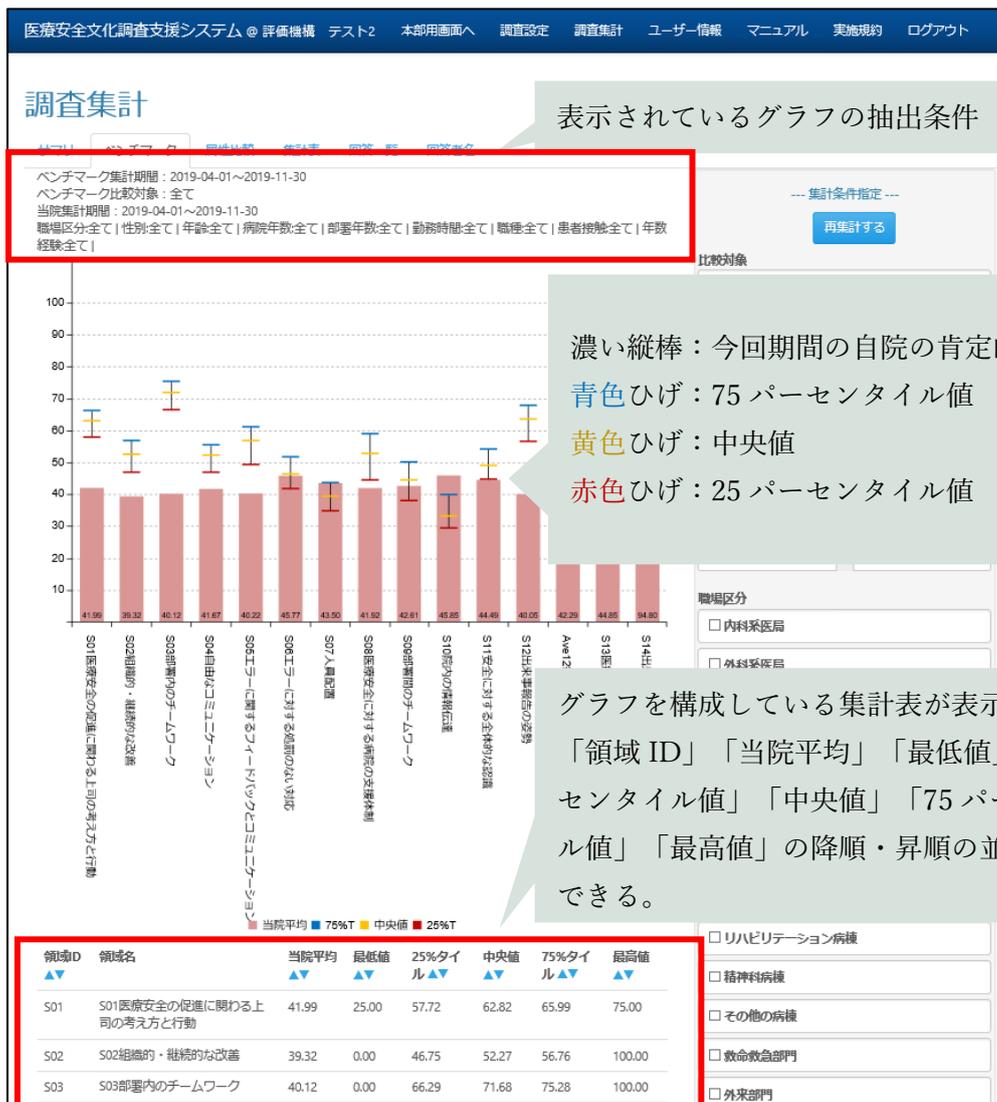
8-2. ベンチマーク

ベンチマークでは、領域別の肯定的回答割合が表示されます。公開されているベンチマークデータの「75 パーセンタイル値」「中央値」「25 パーセンタイル値」が表示されます。

絞り込み方法

絞り込み方法は p.57 を参照してください。なお、集計期間は自院の集計値にのみ適用されます。※ベンチマークデータ（他院のデータ）の集計期間は固定となります。

表示内容



集計条件詳細

指定した条件にて、集計結果を表示できます。

抽出カテゴリ	抽出できる条件
比較対象 (ベンチマークカテゴリ)	一般病院（大規模：500床以上）/一般病院（中規模：200～499床）/一般病院（小規模：199床以下）/リハビリ病院/療養・ケアミックス病院/精神病院
今回	比較したい調査期間
部署	職場区分の20区分
性別	男性/女性
年齢	19歳以下/20～29歳/30～39歳/40～49歳/50～59歳/60歳以上
病院年数	1年未満/1～5年/6～10年/11～15年/16～20年/21年以上
部署年数	1年未満/1～5年/6～10年/11～15年/16～20年/21年以上
勤務時間	20時間未満/20～29時間/30～39時間/40～49時間/ 50～59時間/60～69時間/70～79時間/80～89時間/ 90～99時間/100時間以上
職種	医師/看護師/コメディカル/事務員/その他
患者接触	はい/いいえ
経験年数	1年未満/1～5年/6～10年/11～15年/16～20年/21年以上

グラフの保存

グラフの保存方法は p.60 を参照してください。

集計表のコピー

集計表のコピー方法は p.61 を参照してください。

8-3. 属性比較

属性比較では、病院全体の肯定的回答割合と属性別の肯定的回答割合が表示されます。集計期間、比較属性、職種絞り込み条件を指定して再集計できます。

絞り込み方法

絞り込み方法は p.57 を参照してください。

表示内容

調査集計

サマリ ベンチマーク 属性比較 集計表 回答一覧 回答者名

今回回答期間: 2019-04-01~2019-11-06
比較属性: 部署
職種絞り込み: 全て

表示されているグラフの抽出条件

濃い縦棒: 今回期間の自院の肯定的回答割合
折れ線: 選択されている比較属性の肯定的回答割合

凡例を選択すると折れ線を表示・非表示にできる。非表示の場合は、凡例が半透明になる。

領域 ID	領域名	当院平均	内科系 (内科系医局)	外科系 (外科系医局)	その他 (その他医局)	2階病棟 (内科系病棟)	3階病棟 (外科系医局)	手術室 (手術部門)	医事課 (事務部門)	薬剤部 (薬剤部門)
S01	S01医療安全の促進に関わる上司の考え方や行動	40.04	35.00	46.18	41.67	33.33	44.44	50.00	33.33	33.33
S02	S02組織的・継続的な改善	29.73	26.67	22.22	22.22	29.63	29.63	33.33	22.22	22.22
S03	S03部署内のチームワーク	31.08	32.50	41.67	30.56	38.89	22.22	27.27	22.22	22.22
S04	S04自由なコミュニケーション	24.77	23.33	22.22	33.33	18.52	22.22	29.63	22.22	22.22

グラフを構成している集計表が表示される。「領域 ID」「当院平均」「比較属性」など青字の▲▼をクリックすると降順・昇順の並び替えができる。

集計条件詳細

画面右側の「---集計条件設定---」指定した条件にて、集計結果を表示できます。

抽出カテゴリ	抽出できる条件
今回	対象とする調査期間
比較属性	部署/性別/年齢/病院年数/部署年数/勤務時間/職種/患者接触/経験年数
職種絞込み	医師/看護師/コメディカル/事務員/その他

属性比較の例

例1：病棟や部署ごとの肯定割合を比較したい場合

比較属性「部署」を選択して「再集計する」をクリックする

例2：医師の年齢別の肯定割合を比較したい場合

比較属性「年齢」を選択し、職種絞込み「医師」を選択して「再集計する」をクリックする

例3：看護師の部署別の肯定割合を比較したい場合

比較属性「部署」を選択し、職種絞込み「看護師」を選択して「再集計する」をクリックする

グラフの保存

グラフの保存方法は p.60 を参照してください。

集計表のコピー

集計表のコピー方法は p.61 を参照してください。

8-4. 集計表

集計表では、設問別の単純集計、肯定的回答割合が表示されます。集計期間（2 期間）、絞り込み条件を指定して再集計できます。集計表を CSV 形式でダウンロードできます。

絞り込み方法

絞り込み方法は p.57 を参照してください。

表示内容

表示されているグラフの抽出条件

設問ごとの「肯定的回答割合」および「回答件数」が表示される。
「領域 ID」「設問 ID」「今回」「前回」「前回比」（いずれも青字の項目）の降順・昇順の並び替えができる。
※デフォルトでは、「領域 ID」順。

点線部拡大

調査集計

今回回答期間：2019-04-01～2019-11-07
前回回答期間：2018-04-01～2019-03-31
部署:全て | 性別:全て | 年齢:全て | 病院年数:全て | 部署年数:全て | 勤務時間:全て | 職種:全て | 患者接触:全て | 年数経験:全て |

領域 ID	設問 ID	設問名	今回	前回	今回比	今回 肯定	今回 中立	今回 否定	今回 無効	前回 肯定	前回 中立	前回 否定	前回 無効				
S01	B01	私の上司は、定められた業務手順に従って仕事をしてくれる。	34.25	38.89	-4.64	9	16	15	21	12	0	19	37	30	41	17	0
S01	B02	私の上司は、医療安全の部下の意見を、十分に聴	31.51	28.47	3.03	13	10	15	20	15	0	28	13	34	41	28	0
S01	B03	私の上司は、時間がなく	51.39	50.00	1.39	17	20	12	6	17	1	46	26	20	6	46	0
S01	B04	医療安全上の問題が何	45.21	36.11	9.09	26	7	9	4	27	0	36	16	27	10	55	0
S01		医療安全の促進に関わ	40.59	38.37	2.22												
S02	A06	私の部署では、積極的	32.88	41.67	-8.79	8	16	20	19	10	0	30	30	30	39	15	0
S02	A09	私の部署では、ミスが	10.96	12.50	-1.54	8	0	33	21	11	0	18	0	63	42	21	0
S02	A13	私の部署では、医療安	43.84	43.06	0.78	20	12	3	20	18	0	40	22	6	40	36	0
S02		組織的・継続的な改善	29.22	32.41	-3.19												
S03	A01	私の部署では、職員	27.40	35.42	-8.02	15	5	11	21	21	0	42	9	14	40	39	0
S03	A03	私の部署では、															
S03	A04	私の部署では、															

調査集計

今回回答期間：2019-04-01～2020-04-20
前回回答期間：2019-04-01～2020-03-31
部署:全て | 性別:全て | 年齢:全て | 病院年数:全て | 部署年数:全て | 勤務時間:全て | 職種:全て | 患者接触:全て | 年数経験:全て |

領域 ID	設問 ID	設問名	今回	前回	今回比	今回 肯定	今回 中立	今回 否定	今回 無効	前回 肯定	前回 中立	前回 否定	前回 無効				
S01	B01	私の上司は、定められた医療安全の業務手順に従って仕事をすれば、褒めてくれる。	33.75	32.91	0.84	11	16	18	23	12	0	10	16	18	23	12	0

今回 : 今回の「肯定的回答割合」が表示される
 前回 : 前回の「肯定的回答割合」が表示される
 前回比 : (今回の肯定的回答割合) - (前回の肯定的回答割合)

今回肯定～前回無効 : それぞれの「回答件数」が表示される
 ※否定的設問の回答は p.52 の対照表に沿って算出している

8-5. 回答一覧

回答一覧では、回答者属性やフリーコメントが表示されます。表示期間、検索条件、キーワードを指定して絞り込みができます。回答データを CSV 形式でダウンロードできます。

絞り込み方法

絞り込み条件を入力して、「この条件で絞り込む」をクリックすると回答の絞り込みができます。

回答日	部署名	性別	年齢	達成度	報告件数	フリーコメント	番号
2018-10-11	外科系	男性	19歳以下	5	5	今の部署だと安全に危険を感じる	1337
2018-10-11	その他	男性	20~29歳	5	5	特になし	1338

検索条件は「部署名」「性別」「年齢」から絞り込むことができます。

キーワード欄に検索したいキーワードを入力して「すべて (and 検索)」「いずれか (or 検索)」のいずれかを選択します。

例1：キーワード欄に「安全 インシデント」と入力して「すべてを含む」を選択した場合、「安全」と「インシデント」の両方をフリーコメントに含む回答のみが抽出されます。

例2：キーワード欄に「安全 インシデント」と入力して「いずれかを含む」を選択した場合、「安全」と「インシデント」のどちらか一方または両方をフリーコメントに含む回答が抽出されます。

表示内容

医療安全文化調査支援システム @ 評価機構テスト病院 | 調査設定 | 調査集計 | ユーザー情報 | マニュアル | 実施規約 | ログアウト

調査集計

サマリ | **ベンチマーク** | 属性比較 | 集計表 | 回答一覧

表示期間: 2020-04-01 ~ 2020-06-23
 検索条件: 部署名 が 条件なし に一致
 キーワード:

タイトル「登録日」「部署名」「性別」「年齢」「達成度」「報告件数」「フリーコメント」などの青文字項目をクリックすると降順・昇順の並び替えができる。

登録日	部署名	性別	年齢	達成度	報告件数	フリーコメント	番号
2019-11-05	グカ	男性	19歳以下	5	5	今の部署だと安全に危険を感じる	1337
2019-11-05	その他	男性	20~29歳	5	5	特になし	1338
2019-11-05	3階病棟	男性	40~49歳	5	1	エラー	1340
2019-11-05	内科系	男性	40~49歳	5	3		1344

1/4ページ, 1-20, 20件表示(69件中)

<< < 1 2 3 4 > >>

『表示期間』で指定した期間内に回答された件数が表示される。

[回答データをダウンロードする](#)

それぞれの回答の「登録日」をクリックすると、個別回答の詳細画面が開きます。

登録日	部署名	性別	年齢	達成度	報告件数	フリーコメント	番号
2019-11-05	グカ	男性	19歳以下	5	5	今の部署だと安全に危険を感じる	1337
2019-11-05	その他	男性	20~29歳	5	5	特になし	1338
2019-11-05	3階病棟	男性	40~49歳	5	1	エラー	1340
2019-11-05	内科系	男性	40~49歳	5	3		1344
2019-11-05	グカ	男性	50~59歳	5	3		1345

医療安全文化調査支援システム @ 評価機構テスト病院 | 調査設定 | 調査集計 | ユーザー情報 | マニュアル | 実施規約 | ログアウト

調査集計

サマリ | **ベンチマーク** | 属性比較 | 集計表 | 回答一覧 | **回答者名**

回答明細

番号: 1337
 登録日時: 2019-11-05 18:36:07

A01	全く思わない
A02	全く思わない
A03	どちらでもない
A04	全く思わない
A05	全く思わない
A06	全く思わない
A07	どちらでもない
A08	全く思わない
A09	どちらでもない
A10	全く思わない
A11	全く思わない
A12	全く思わない
A13	全く思わない
A14	全く思わない
A15	全く思わない

ダウンロード方法

検索結果は「回答データをダウンロード」ボタンをクリックすると、設定された条件で絞り込まれた回答データを CSV 形式でダウンロードできます。なお、条件を指定しなければ全回答データをダウンロードが可能です。

医療安全文化調査支援システム @ 評価機構テスト病院

本部用画面へ 調査設定 調査集計 ユーザー情報 マニュアル 実施規約 ログアウト

調査集計

サマリ ベンチマーク 属性比較 集計表 回答一覧 回答者名

表示期間 2019-04-01 ~ 2019-11-13

検索条件 部署名 が 条件なし に一致

キーワード すべて いずれか を含む

回答日	部署名	性別	年齢	達成度	報告件数	フリーコメント	番号
2018-10-11	外科系	男性	19歳以下	5	5	今の部署だと安全に危険を感じる	1337
2018-10-11	その他	男性	20~29歳	5	5	特になし	1338
2018-10-11	3階病棟	男性	40~49歳	5			
2018-10-11	内科系	男性	40~49歳	5			
2018-10-11	外科系	男性	50~59歳	3			
2018-10-11	2階病棟	男性	19歳以下	2			
2018-10-11	薬剤部	男性	30~39歳	2			
2018-10-11	内科系	男性	40~49歳	5			
2018-10-11	その他	男性	30~39歳	5			
2018-10-11	医事課	男性	20~29歳	2			
2018-10-11	薬剤部	男性	30~39歳	2			

画面に表示されている順のデータを CSV 形式でダウンロードできる（デフォルトは回答日の昇順で表示されている）。

表示順を変更したい場合は青文字項目をクリックするとその項目で昇順・降順に並び替えが可能。

（例）

「達成度」をクリック

→ 「達成度」の昇順表示

もういちど「達成度」をクリック

→ 「達成度」の降順表示

8-6. 回答者名

回答者名では、「調査設定」画面で回答者名欄を表示すると設定した場合、回答者が入力したテキストが表示されます。なお、回答者の特定を避けるため、回答データと回答者名は分離して保存され、だれがどのような回答をしたかを照合することはできないようになっています。また、表示期間を指定して絞込みが可能です。

操作手順

- ① 期間を設定する
- ② 「表示を更新する」ボタンを選択する
- ③ 指定された期間のデータが表示される

医療安全文化調査支援システム @ 評価機構テスト病院

本部用画面へ 調査設定 調査集計 ユーザー情報 マニュアル 実施規約 ログアウト

調査集計

① リベンチマーク 属性比較 集計表 回答一覧 回答者名

2019-04-01 ~ 2019-11-13 表示を更新する ②

日付	部署名	回答者名
2019-11-01		test
2019-11-01		テスト1

タイトル行をクリックすると昇順⇔降順に並べ替えが可能

9. 参考資料

9-1. 設問一覧【設問順】

色付きセルが「肯定」「やや肯定」の回答となります。

領域 ID	設問 ID	調査区分	設問文	設問区分	A01	A02	A03	A04	A05	A06
S01	B01	B. 上司	私の上司は、定められた医療安全の業務手順に従って仕事をしていれば、褒めてくれる。	P	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全そ思う	該当しない
S01	B02	B. 上司	私の上司は、医療安全の向上に関する部下の意見を、十分に検討している。	P	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全そ思う	該当しない
S01	B03	B. 上司	私の上司は、時間がなくなると、手抜きをしても素早く業務を終わらせるように要求してくる。	N	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全そ思う	該当しない
S01	B04	B. 上司	医療安全上の問題が何度も発生しているが、私の上司は見て見ぬふりをしている。	N	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全そ思う	該当しない
S02	A06	A. 職場・部署	私の部署では、積極的に、医療安全を促進するための取り組みをしている。	P	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全そ思う	該当しない
S02	A09	A. 職場・部署	私の部署では、ミスが改善につながっている。	P	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全そ思う	該当しない
S02	A13	A. 職場・部署	私の部署では、医療安全の改善策が導入されたあと、その効果を検証している。	P	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全そ思う	該当しない
S03	A01	A. 職場・部署	私の部署では、職員はお互いに助けあって仕事をしている。	P	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全そ思う	該当しない
S03	A03	A. 職場・部署	私の部署では、たくさんの仕事を素早く実施しなければならないとき、お互いに協力し合い、チームとしてその仕事に取り組んでいる。	P	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全そ思う	該当しない
S03	A04	A. 職場・部署	私の部署では、職員はお互いに敬意をもって接している。	P	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全そ思う	該当しない
S03	A11	A. 職場・部署	私の部署では、一部の職員が非常に忙しくなったら、他の職員が手助けしている。	P	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全そ思う	該当しない
S04	C02	C. コミュニケーション	職員は、患者に悪影響を及ぼす可能性のあるケアを目にしたら、遠慮なく指摘することができる。	P	全くない	まれである	ときどき	ほとんどいつも	いつも	該当しない
S04	C04	C. コミュニケーション	私の部署では、上司や先輩の意思決定や行動に対して、自由に質問することができる。	P	全くない	まれである	ときどき	ほとんどいつも	いつも	該当しない
S04	C06	C. コミュニケーション	私の部署では、何かおかしいと感じても、職員はそれを指摘したがない。	N	全くない	まれである	ときどき	ほとんどいつも	いつも	該当しない
S05	C01	C. コミュニケーション	私達は、出来事報告書に基づいて導入された改善策について、フィードバックを受けている。	P	全くない	まれである	ときどき	ほとんどいつも	いつも	該当しない

領域 ID	設問 ID	調査区分	設問文	設問区分	A01	A02	A03	A04	A05	A06
S05	C03	C. コミュニケーション	私達は、この部署で発生したエラーについて情報共有している。	P	全くない	まれである	ときどき	ほとんどいつも	いつも	該当しない
S05	C05	C. コミュニケーション	私の部署では、エラーの再発を予防する方法について話し合われている。	P	全くない	まれである	ときどき	ほとんどいつも	いつも	該当しない
S06	A08	A. 職場・部署	職員は、失敗すると非難されると感じている。	N	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全そう思う	該当しない
S06	A12	A. 職場・部署	ある出来事が報告されると、問題点を追及するのではなく、個人の責任が追求されているように感じる。	N	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全そう思う	該当しない
S06	A16	A. 職場・部署	私の部署の職員は、自分のミスが記録され、人事の評価につながることを心配している。	N	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全そう思う	該当しない
S07	A02	A. 職場・部署	私の部署では、仕事を行うのに十分な数の職員が確保されている。	P	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全そう思う	該当しない
S07	A05	A. 職場・部署	私の部署の職員は、労働時間が必要以上に長い。	N	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全そう思う	該当しない
S07	A07	A. 職場・部署	私の部署では、常勤職員よりも、派遣職員や委託職員を必要以上に雇用している。	N	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全そう思う	該当しない
S07	A14	A. 職場・部署	私の部署では、たくさんの業務を素早くこなそうとして、非常に危険な状態で働いている。	N	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全そう思う	該当しない
S08	F01	F. 病院	私の病院は、医療安全を推進するような職場環境を用意している。	P	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全そう思う	該当しない
S08	F08	F. 病院	管理職はみずからの行動で、医療安全が最も重要であることを示している。	P	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全そう思う	該当しない
S08	F09	F. 病院	病院の管理職は、有害事象が発生した直後だけ医療安全に関心を持つようである。	N	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全そう思う	該当しない
S09	F02	F. 病院	私の病院では、部署同士がうまく連携していない。	N	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全そう思う	該当しない
S09	F04	F. 病院	私の病院では、協力しあう必要がある部署同士は、うまく連携している。	P	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全そう思う	該当しない
S09	F06	F. 病院	私の病院では、他の部署の職員と共に働くのが嫌な場合がある。	N	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全そう思う	該当しない
S09	F10	F. 病院	病院の各部署は、患者に最良の医療を提供するために、十分協力し合っている。	P	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全そう思う	該当しない
S10	F03	F. 病院	私の病院では、患者をある部署から別の部署に移す際、患者情報の伝達漏れが発生することがある。	N	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全そう思う	該当しない
S10	F05	F. 病院	私の病院では、勤務交代時に、しばしば治療上重要な情報の伝達漏れがある。	N	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全そう思う	該当しない
S10	F07	F. 病院	私の病院では、部署間で情報をやりとりする際、しばしば問題が発生している。	N	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全そう思う	該当しない

領域 ID	設問 ID	調査区分	設問文	設問区分	A01	A02	A03	A04	A05	A06
S10	F11	F. 病院	私の病院では、勤務交替の際に問題が起こりやすい。	N	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全く思わない	該当しない
S11	A10	A. 職場・部署	私の部署で重大なミスが起こらないのは、単なる偶然でしかない。	N	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全く思わない	該当しない
S11	A15	A. 職場・部署	私の部署では、労働の生産性を上げるために医療安全が犠牲にされることはない。	P	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全く思わない	該当しない
S11	A17	A. 職場・部署	私の部署では、医療安全に問題がある。	N	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全く思わない	該当しない
S11	A18	A. 職場・部署	私の部署の業務手順や業務システムは、ミスを予防するように配慮されている。	P	全く思わない	思わない	どちらでもない	そう思う	全く思わない	該当しない
S12	D01	D. 出来事報告の頻度	ミスが発生したが、患者へ及ぶことを未然に防いだ場合	P	全くない	まれである	ときどき	ほとんどいつも	いつも	該当しない
S12	D02	D. 出来事報告の頻度	ミスが発生し、患者に達したが、患者に悪影響を及ぼす可能性がない場合	P	全くない	まれである	ときどき	ほとんどいつも	いつも	該当しない
S12	D03	D. 出来事報告の頻度	ミスが発生し、患者に達したが、患者に悪影響を及ぼす可能性があったものの、運良く被害がなかった場合	P	全くない	まれである	ときどき	ほとんどいつも	いつも	該当しない
S13	E01	E. 医療安全の達成状況	あなたの職場や部署の医療安全の度合いを評価してください。	N	非常に良い	良い	許容範囲内である	十分ある	非常に問題がある	
S14	G01	G. 出来事報告の数	過去 12 ヶ月間に、あなたは何件の出来事報告書（インシデントレポート等）を作成し、提出しましたか？	D	0 件	1～2 件	3～5 件	6～10 件	11～20 件	21 件以上

9-2. 職場区分リスト

部署名に紐づけができる職場区分（20 個）

職場コード	職場区分
1	内科系医局
2	外科系医局
3	その他医局
4	内科系病棟
5	外科系病棟
6	内科外科混合病棟
7	産科病棟
8	小児科病棟
9	リハビリテーション病棟
10	精神科病棟
11	その他の病棟
12	救命救急部門
13	外来部門
14	手術部門
15	薬剤部門
16	検査部門
17	放射線部門
18	栄養部門
19	事務部門
20	その他

9-3. 職種区分リスト

職種に関する設問（設問 ID：H07「この病院におけるあなたの職種で、最も当てはまるものを1つだけ選んでください」）に関して、システム内の「調査集計」では、5 職種「医師」「看護師」「コメディカル」「事務員」「その他」にまとめて集計結果が表示されています。対照表は、以下の通りです。

（※）職種区分…「調査集計」画面にて表示される職種のこと

No	内容（回答選択肢）	職種区分（※）
1	看護師	看護師
2	准看護師	看護師
3	看護助手・介護職員	コメディカル
4	医師	医師
5	研修医	医師
6	薬剤師	コメディカル
7	栄養士・調理従事者	コメディカル
8	理学療法士・作業療法士・言語聴覚士 ・視能訓練士	コメディカル
9	技師（臨床検査、診療放射線、臨床工学 等）	コメディカル
10	精神保健福祉士・臨床心理士 ・ソーシャルワーカー・カウンセラー	コメディカル
11	病棟事務員／医療事務員（事務部門以外の事務員）	事務員
12	事務員（事務部門の事務員）	事務員
13	清掃員	その他
14	その他	その他

10. FAQ

1) 調査の設定について

Q1-1. 委託職員も対象として医療安全文化調査を実施してよいですか

院内の委託職員の方も含めて調査を実施していただけます。医療安全研修の定量的な効果測定のために、研修受講の対象となる委託職員を含めて医療安全文化調査を実施している事例もあります。

Q1-2. 部署名を登録する際、入力した内容が反映されません

部署を登録・保存する際は、「部署 No」「部署名」「職場区分」の3項目が全て揃っている必要があります。3項目を満たした状態で「アンケートを作成する」または「修正内容を保存する」ボタンをクリックし、保存してください。

Q1-3. web で調査を実施する場合、システムのログイン ID とパスワードも周

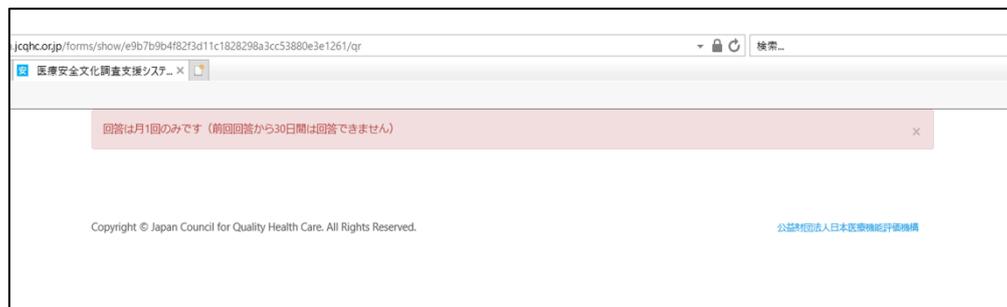
知する必要がありますか

web で医療安全文化調査を実施する場合、回答者はシステムにログインすることなく、回答フォームの URL にアクセスするだけで回答が可能です。

システムのログイン ID とパスワードは「管理者」向けであるため、管理者権限を付与したい方のみ共有ください。

2) 調査の実施について

Q2-1. エラーメッセージが表示され、web で回答が出来ません



「回答は月1回のみです（前回回答から30日間は回答できません）」というエラーメッセージが表示される原因は、「外部配布用回答フォーム」を用いて院内のルーター（IPアドレス）経由で回答した端末があり、同一端末からの重複回答と認識されているためです。対応策として、以下をお試し下さい。

- 1) 「内部実施用回答フォーム」の URL を周知する
- 2) 院内の wi-fi ルーター以外の回線を利用して再度、「外部実施用回答フォーム」の URL にアクセスする

Q2-2. 回答済みデータの個別削除は可能でしょうか

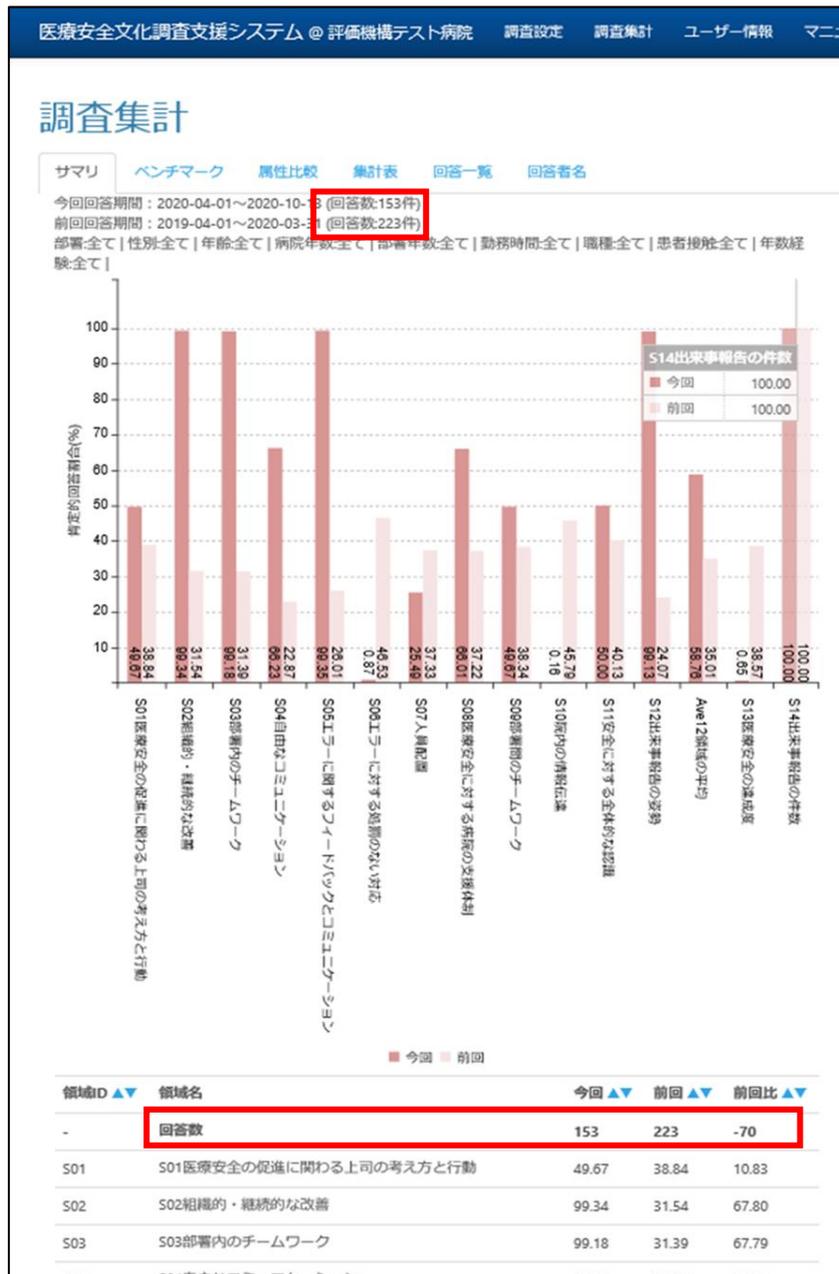
内部実施用回答フォームなど、web を利用した回答につきましては、恣意的な運用を防ぐ目的から、原則として個々の回答データを個別に削除出来ない仕様になっております。やむを得ず、回答データの削除を希望される場合は対象となる回答の「回答番号」（「調査集計」>「回答一覧」の右端に表示される番号）を機構事務局にお伝えいただければ、当該回答データの削除が可能です。

なお、web ではなく CSV ファイルによるアップロードを利用した場合は、アップロードした CSV ファイル単位で回答データの削除が可能です（マニュアル p.40 参照）。

3) 調査結果の分析について

Q3-1. 調査結果の回答数はどこに表示されているのでしょうか

2020年10月20日付のシステム改修により、回答数を以下の箇所に表示させています。
表示箇所は「サマリ」「ベンチマーク」「属性比較」「集計表」いずれも共通です。



4) その他

Q4-1. 肯定的設問と否定的設問が混在するのはなぜでしょうか

同様の質問を、肯定的あるいは否定的設問によって繰り返すことで、一貫性のある回答が得られるように設計されているためです。

Q4-2. 設問が領域順ではないのはなぜでしょうか

回答の信頼性・妥当性を高めるためです。設問が領域順であれば確かに集計は楽になりますが、回答者が恣意的にその領域の得点を調整できてしまうという欠点があります。なお、本プログラムで使用する調査票は得られる回答の「妥当性」・「信頼性」・「和訳の正確性」が確保されています。

Q4-3. 医療安全文化調査について、参考文献を教えてください

Agency for Healthcare Research and Quality (AHRQ) の公式ホームページ

<https://www.ahrq.gov/>

文献

長谷川友紀・藤田茂. 医療を管理する安全を測る－医療安全管理者に必要な測定・調査の知識と「こつ」がわかる！－. メディカ出版. 2014.

友田恒一. 特集1 安全の度合い・変化を測る指標とその活用法：安全文化調査の実際と活用. 病院安全教育. 2018, Vol.5, p.19-21.

Q4-4. 医療安全文化調査における他病院の改善事例を教えてください

医療安全文化調査を活用した改善活動の事例を「事例集」として掲載しておりますのでご参照ください。

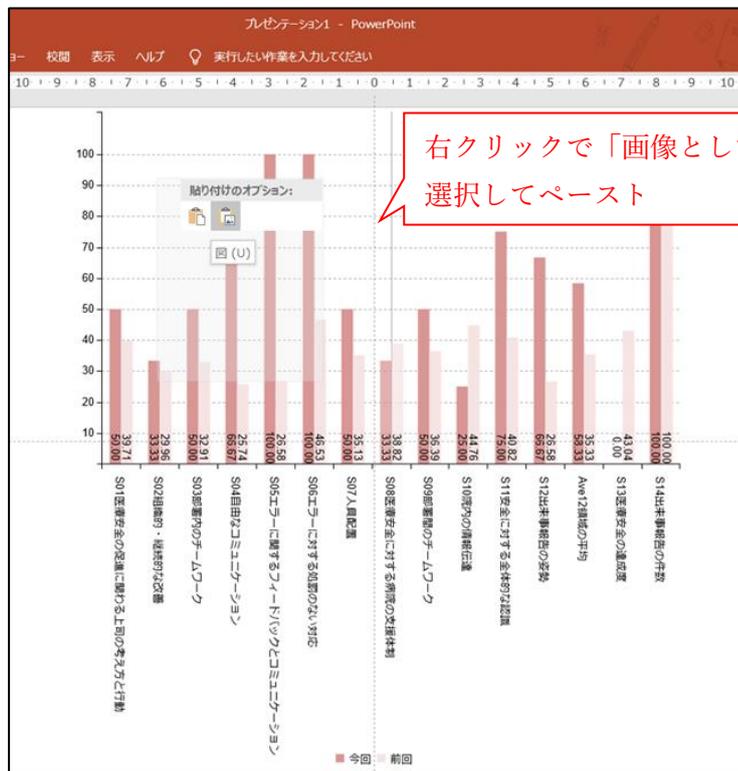
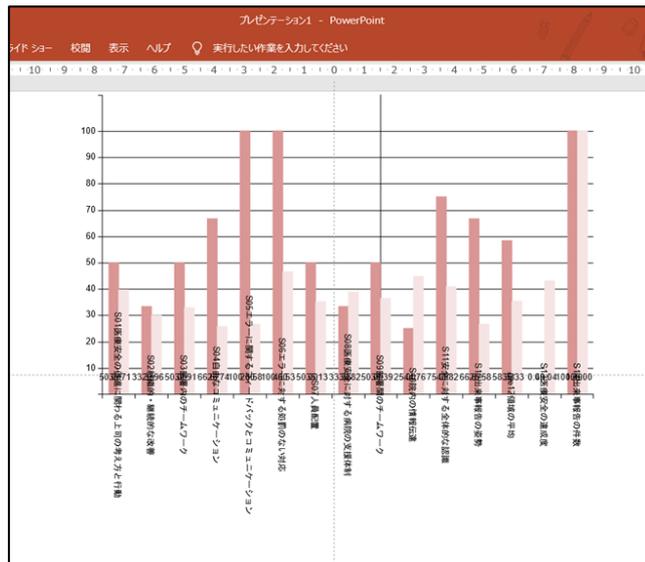
<https://www.jq-hyouka.jcqhc.or.jp/support/psc/case/>

11. TIPS

集計画面のグラフ画像のレイアウトが崩れてしまう場合の貼り付け

方法

集計画面のグラフ画像をコピーし、貼り付けた画像のレイアウトが崩れてしまう場合は、右クリックで「画像として貼り付け」を選択してペーストしてください。



貼り付けたグラフ横軸の項目名を縦書きにする方法

システムの仕様上、集計画面のグラフ横軸の項目名を縦書きにできません。Word や PowerPoint 等の表ツールにて項目名のみ縦書きした画像を別途用意し、グラフ項目名の上から貼り付けて下さい。

右図のように表ツールで作成した縦書きの項目名を赤点線枠内に上から貼り付ける
 ※右図では、分かりやすいように表に罫線をひいていますが、貼り付ける際は罫線を消去してください

S01	S02	S03	S04	S05	S06	S07	S08	S09	S10	S11	S12	Ave	S13	S14
考え方と行動	医療安全の促進に関わる上司の	組織的・継続的な改善	部署内のチームワーク	自由なコミュニケーション	エラーに関するフィードバックとコミュニケーション	エラーに対する処罰のない対応	医療安全に対する病院の支援体制	部署間のチームワーク	院内の情報伝達	安全に対する全体的な認識	出来事報告の姿勢	12領域の平均	医療安全の達成度	出来事報告の件数

レーダーチャートの作成方法

レーダーチャートの作成方法は以下の通りです。

手順1：レーダーチャートにしたいデータをヘッダーも含めてコピーする

下図のように、「属性比較」または「集計表」より、表のデータをコピーする。

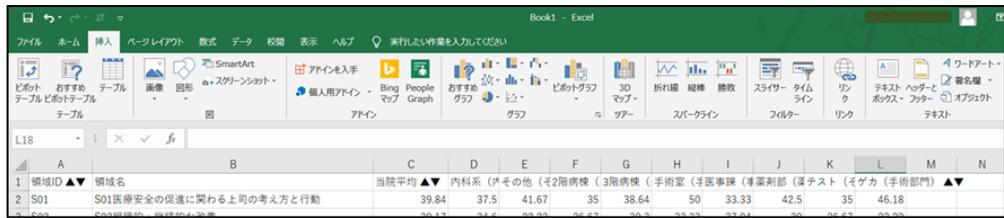
領域ID	領域名	内科系	外科系	その他	3階病棟	手術室	手医事課	専薬剤部	薬テスト	イソガカ	
S01	S01医療安全の促進に関わる上司の考え方と行動	39.84	37.50	41.67	35.00	38.64	50.00	33.33	42.50	35.00	46.18
S02	S02組織的・継続的な改善	30.17	34.60	22.22	26.67	30.30	33.33	37.04	30.00	26.67	22.22
S03	S03部署内のチームワーク	33.22	40.15	30.56	37.50	27.27	27.78	33.33	25.00	37.50	41.67
S04	S04自由なコミュニケーション	26.25	30.56	33.33	16.67	27.27	29.63	25.93	23.33	16.67	22.22
S05	S05エラーに関するフィードバックとコミュニケーション	27.5	52.78	18.52	13.33	24.24	48.15	33.33	16.67	13.33	11.11
S06	S06エラーに対する処罰のない対応	47.21	41.67	45.83	46.67	50	55.56	44.44	46.67	46.67	53.24
S07	S07人員配置	35.31	33.33	38.89	32.5	29.55	38.89	36.11	32.5	32.5	44.44
S08	S08医療安全に対する病院の支援体制	38.97	34.85	33.33	36.67	36.36	33.33	40.74	43.33	36.67	51.85
S09	S09部署間のチームワーク	36.56	37.5	41.67	45	34.09	33.33	36.11	42.5	45	22.22
S10	S10院内の情報伝達	44.51	52.08	41.67	42.5	43.18	47.22	33.33	47.5	42.5	47.22
S11	S11安全に対する全体的な認識	41.25	45.83	50	57.5	27.27	41.67	30.56	40	57.5	38.89
S12	S12出来事報告の姿勢	27.08	36.11	22.22	20	27.27	29.63	25.93	26.67	20	22.22
Ave	Ave12領域の平均	35.66	39.75	34.99	34.17	32.95	39.04	34.18	34.72	34.17	35.29
S13	S13医療安全の達成度	42.50	16.67	55.56	80	27.27	33.33	55.56	30	80	44.44
S14	S14出来事報告の件数	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

手順2：コピーしたデータを、エクセルに「値貼り付け」する

領域ID	領域名	内科系	外科系	その他	3階病棟	手術室	手医事課	専薬剤部	薬テスト	イソガカ	
S01	S01医療安全の促進に関わる上司の考え方と行動	39.84	37.5	41.67	35	38.64	50	33.33	42.5	35	46.18
S02	S02組織的・継続的な改善	30.17	34.6	22.22	26.67	30.3	33.33	37.04	30	26.67	22.22
S03	S03部署内のチームワーク	33.22	40.15	30.56	37.5	27.27	27.78	33.33	25	37.5	41.67
S04	S04自由なコミュニケーション	26.25	30.56	33.33	16.67	27.27	29.63	25.93	23.33	16.67	22.22
S05	S05エラーに関するフィードバックとコミュニケーション	27.5	52.78	18.52	13.33	24.24	48.15	33.33	16.67	13.33	11.11
S06	S06エラーに対する処罰のない対応	47.21	41.67	45.83	46.67	50	55.56	44.44	46.67	46.67	53.24
S07	S07人員配置	35.31	33.33	38.89	32.5	29.55	38.89	36.11	32.5	32.5	44.44
S08	S08医療安全に対する病院の支援体制	38.97	34.85	33.33	36.67	36.36	33.33	40.74	43.33	36.67	51.85
S09	S09部署間のチームワーク	36.56	37.5	41.67	45	34.09	33.33	36.11	42.5	45	22.22
S10	S10院内の情報伝達	44.51	52.08	41.67	42.5	43.18	47.22	33.33	47.5	42.5	47.22
S11	S11安全に対する全体的な認識	41.25	45.83	50	57.5	27.27	41.67	30.56	40	57.5	38.89
S12	S12出来事報告の姿勢	27.08	36.11	22.22	20	27.27	29.63	25.93	26.67	20	22.22
Ave	Ave12領域の平均	35.66	39.75	34.99	34.17	32.95	39.04	34.18	34.72	34.17	35.29
S13	S13医療安全の達成度	42.50	16.67	55.56	80	27.27	33.33	55.56	30	80	44.44
S14	S14出来事報告の件数	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

手順3：ヘッダーに表示されている「▲▼」を削除する

変更前

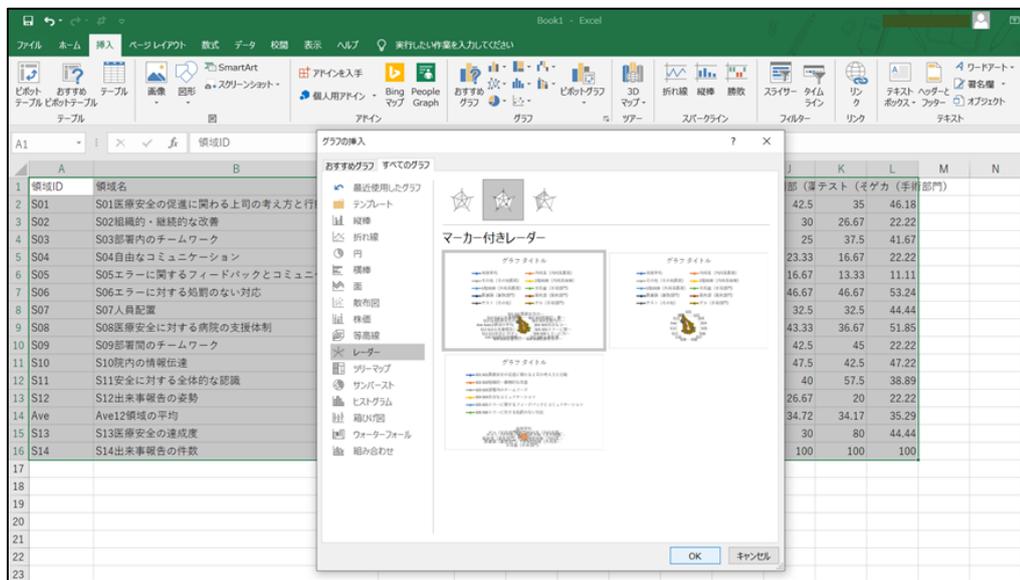


変更後

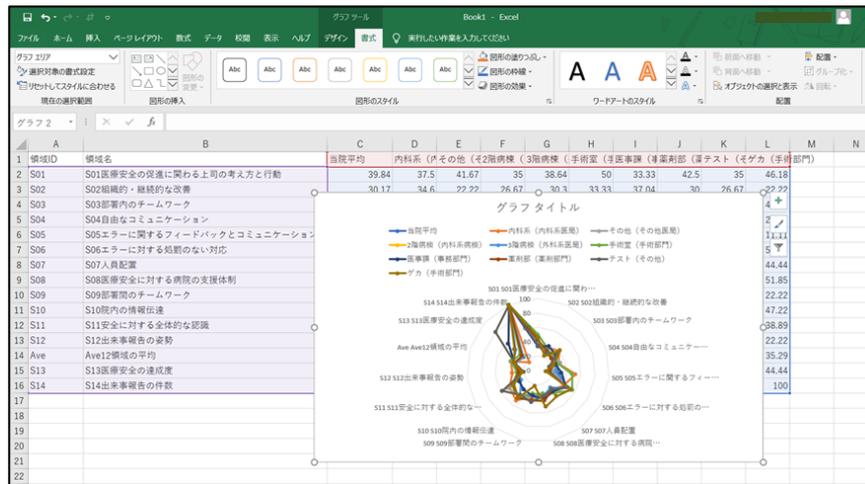


手順4：挿入タブより、希望するレーダーチャートの種類を選択する

レーダーチャートにするデータを選択した状態で、「挿入>おすすめのグラフ>すべてのグラフ>レーダー」より、レーダーチャートの種類を選択する



手順5: 「OK」をクリックすると、レーダーチャートができあがる



12. APPENDIX

過去に登録した部署の変更について

過去に設定した「部署 No」を「変更」または「削除」すると、その「部署 No」で回答した過去の回答データ上の部署が空欄になります。（表 1、No.1 と No.4 を参照）。

「部署 No」を「変更」または「削除」すると、過去にその「部署 No」で回答された過去のデータとの比較検証が難しくなるためご注意ください。

したがって、医療安全文化調査を実施後に、部署登録の情報を「変更」または「削除」する場合は、事前にこれまでの登録データを控えとしてダウンロードしておくことを推奨します（これまで収集した回答データのダウンロード方法については p.71 をご参照ください）。

なお、過去に設定した「部署名」または「職場区分」を変更すると、これまでにその「部署 No」で回答した過去の部署回答が一律で自動変換されます（表 1、No.2 と No.3 を参照）。

▼表 1：部署登録の「変更」・「削除」

No.	区分	前後	部署 No	部署名	職場区分	システム内に保存された回答データ
1	部署 No の変更	前	a001	薬剤部	薬剤部門	過去に「a001 の薬剤部」を選択して回答されたデータの部署回答が空欄になります（図 1 を参照）。
		後	<u>z001</u>	薬剤部	薬剤部門	
2	部署名の 変更	前	b001	内科	内科系医局	過去に「b001 の内科」を選択して回答されたデータの部署回答が、「内科（内科系医局）」から「呼吸器内科（内科系医局）」に一律で自動変換されます（図 1 を参照）。
		後	b001	<u>呼吸器内科</u>	内科系医局	
3	職場区分 の変更	前	c001	小児科	内科系医局	過去に「c001 の小児科」を選択して回答されたデータの部署回答が、「小児科（内科系医局）」から「小児科（その他医局）」に一律で自動変換されます（図 1 を参照）。
		後	c001	小児科	<u>その他医局</u>	
4	部署 No の 削除	前	d001	消化器内科	内科系医局	過去に「d001 の消化器内科」を選択して回答されたデータの部署回答が空欄になります（図 1 を参照）。
		後	<u>(削除)</u>	<u>(削除)</u>	<u>(削除)</u>	

▼図1：システム上の回答データ BEFORE・AFTER

BEFORE

AS	AT	AU	AV	AW
F11	G01	H01	H02	H03
	1	5 薬剤部 (薬剤部門)	男性	20~29歳
	3	5 内科 (内科系医局)	男性	20~29歳
	3	1 小児科 (内科系医局)	男性	40~49歳
	2	3 消化器内科 (内科系医局)	男性	40~49歳
	2	5 手術部 (手術部門)	男性	50~59歳
	5	1 2階病棟 (内科系病棟)	男性	19歳以下
	1	2 薬剤部 (薬剤部門)	男性	30~39歳
	4	4 内科 (内科系医局)	男性	40~49歳
	4	3 小児科 (内科系医局)	男性	30~39歳
	4	4 医事課 (事務部門)	男性	20~29歳
	5	2 薬剤部 (薬剤部門)	男性	30~39歳
	3	5 消化器内科 (内科系医局)	男性	50~59歳
	1	5 手術部 (手術部門)	男性	50~59歳

AFTER

AS	AT	AU	AV	AW
F11	G01	H01	H02	H03
	1	5	男性	20~29歳
	3	5 呼吸器内科 (内科系医局)	男性	20~29歳
	3	1 小児科 (その他医局)	男性	40~49歳
	2	3	男性	40~49歳
	2	5 手術部 (手術部門)	男性	50~59歳
	5	1 2階病棟 (内科系病棟)	男性	19歳以下
	1	2	男性	30~39歳
	4	4 呼吸器内科 (内科系医局)	男性	40~49歳
	4	3 小児科 (その他医局)	男性	30~39歳
	4	4 医事課 (事務部門)	男性	20~29歳
	5	2	男性	30~39歳
	3	5	男性	50~59歳
	1	5 手術部 (手術部門)	男性	50~59歳



13. 問い合わせ先

医療安全文化調査について、ご不明点等ございましたら下記の窓口までお問い合わせください。

公益財団法人 日本医療機能評価機構
評価事業推進部 企画課
医療安全文化調査 活用支援 担当

〒101-0061

東京都千代田区神田三崎町1丁目4番17号 東洋ビル

TEL : 03-5217-2326

FAX : 03-5217-2331

MAIL : jq-anzenbunka@jcqhc.or.jp

改訂履歴

2022年1月18日	改訂
2020年10月20日	改訂
2020年6月24日	改訂
2020年5月19日	改訂
2019年12月9日	改訂